

議案第 1 号

令和 5 年 度
事 業 報 告 書

法人本部拠点区分
横須賀グリーンヒル拠点区分
葉山グリーンヒル拠点区分
横須賀グリーンヒルケアハウス拠点区分

社会福祉法人 公友会

目 次

法人本部拠点区分

社会福祉法人公友会事業報告

基本方針	1
------	---

横須賀グリーンヒル拠点区分

横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター共通事項	4
-------------------------------	---

介護老人福祉施設横須賀グリーンヒル事業

特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル事業報告	11
------------------------	----

横須賀グリーンヒルケアセンター事業

運営の基本	19
-------	----

通所介護事業報告／第1号通所事業報告	20
--------------------	----

短期入所生活介護事業報告／介護予防短期入所生活介護事業報告	25
-------------------------------	----

居宅介護支援事業実施状況	26
--------------	----

衣笠第二地域包括支援センター事業

衣笠第二地域包括支援センター事業実施状況	27
----------------------	----

葉山グリーンヒル拠点区分

葉山グリーンヒル・ケアセンター共通事項	35
---------------------	----

介護老人福祉施設葉山グリーンヒル事業

特別養護老人ホーム葉山グリーンヒル事業	41
---------------------	----

葉山グリーンヒルケアセンター事業	49
------------------	----

短期入所生活介護事業実施状況	52
----------------	----

地域密着型通所介護事業（デイサービス事業）実施状況	53
---------------------------	----

横須賀グリーンヒルケアハウス拠点区分

軽費老人ホーム横須賀グリーンヒルケアハウス事業

横須賀グリーンヒルケアハウス事業報告	57
--------------------	----

【法人本部拠点区分】

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 公友会

令和5年度事業報告

基本方針

(運営の基本)

横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター・衣笠第二地域包括支援センター・葉山グリーンヒル・葉山グリーンヒルケアセンター(以下「当事業所」という)はさまざまな場面におきまして常にご利用者、地域、時代に沿った柔軟な対応を図り、より充実した体制づくりに努めてまいりました。

(新型コロナウイルス感染予防対策強化)

- (1) 令和5年度も施設内での感染者が発生し、クラスターとなってしまった月がありました。施設従事者として、感染予防対策は徹底していますが、症状がなくても陽性となるケースも多く、難しい判断が多かったです。それでもコロナ禍初期と比べると、新規感染者が発生した時の初動がスムーズに出来ている事や、施設内職員の協力体制も良く、急なシフト変更も臨機応変に対応することができました。

(職員研修の充実)

- (2) 今後の介護業界の課題である人材不足の中での運営には、介護職員個々の能力アップが必須となります。階層別のニーズに合わせ外部講師を招聘しての研修会、施設ケアマネのスキル向上のため、外部居宅管理者を招聘してのセミナー、福祉用具業者からのセミナー等、多種多様な企画・運営を行いました。少しずつではありますが、職員の意識も変化してきていることを実感できます。

(コミュニケーションの強化)

- (3) 対人サービス援助における他者とのコミュニケーションを重要視し、当事業所では利用者、家族、他事業所等との良好なコミュニケーションを介護中、自宅訪問時、ケアプランの説明時などさまざまな機会を通じて行えるように努めてまいりました。
またチームワークを良好に保つよう職員間のコミュニケーションについても重要と考え、日々の業務の中で、実践してまいりました。

(介護事故防止への取り組み)

- (4) 当事業所では「介護事故防止対策委員会」を設置し、事故を起こすおそれのある事例研究として「ヒヤリ・ハット」事例の発見により傾向と対策を積み重ね、事故を未然に防ぐ意識の高揚に努めてまいりました。
また介護事故が発生した場合には、事故の大小に関わらず事故報告を提出するように意識を統一させてきました。これは報告のみではなく、事故検討も合わせて行い、今後の対策に役立たせ、検討結果の業務への取入れが確実にできることが課題となります。さらには検討結果により必要な用具や機材の修理や改修を行ってまいりました。医療機関で治療を必要とした事故については、保険者(横須賀市、葉山町等)への報告をしました。
くわえて本年度は事故防止対策指針を見直し、重大事故発生時には、各部署長によるリスクマネジメント委員会を開催し、再発防止策の打ち出しに力を入れてまいりました。

(苦情処理への取り組み)

- (5) 当事業所では「苦情解決委員会」を設置して苦情への早期対応を心がけました。またその結果についても施設内に掲示、公開するように努めました。また、毎月行うケアワーカー会議内で苦情内容の検討会を開きました。それにより「苦情」に向き合う仕組みを職員が理解することに役立ち、小さな出来事についても敏感に対応できるようになり、苦情を「教訓」に変容させる意識を啓発することに繋がりました。

(職員の健康管理)

- (6) 例年通り当事業所では次の対策を行い、サービスを提供する上で必要不可欠な、職員自身の健康管理に努めました。

定期健康診断及び予防接種の実施

①定期健康診断

- (ア)夜勤業務を行う介護職員、年2回実施
- (イ)その他の職員、年1回実施

②新型コロナウイルスワクチン接種

- (ア)全職員を対象に、施設従事枠で希望者に対し6・7回目を実施

③インフルエンザ予防接種

- (ア)全職員を対象に希望者に対し年1回実施
- (イ)介護職員については特別な事情が無い限り全員への接種実施

④体調不良時の出勤中止

(個人情報管理)

- (7) 個人情報を取り扱う上で重要視しなければならない課題として、当事業所では個人情報の漏洩防止のため、次のことに努めてまいりました。

①パソコン内にある個人情報の管理について

- (ア)介護保険ソフト内の情報はASPシステムにより保護し安全が保たれています。
- (イ)上記以外のソフトで作成したものは、現在個人パスワード設定により開放できないようにシステムを構築し保全に努めています。

②紙媒体として保存の個人情報について

- (ア)必要な部署に必要な情報のみを保管し慎重な管理を意識付けしました。
- (イ)詳細な個人情報については鍵のかかる場所に保管しました。

③その他

- (ア)入所者通帳など重要書類は金庫にて保管
- (イ)個人情報の問合せは、本人に確認の上、本人に連絡を取らせることで周知統一しました。

(資料)

次ページ (1) 社会福祉法人公友会 理事会・評議員会開催状況

(1) 社会福祉法人公友会 理事会・評議員会開催状況

第1回 理事会

開催日 令和5年5月24日

- 議案第1号 令和4年度事業報告について
- 議案第2号 令和4年度収支決算について 監事による業務・会計の監査報告
- 議案第3号 役員候補者の選定について
- 議案第4号 評議員選任・解任委員の選定について
- 議案第5号 定時評議員会の開催について
- 議案第6号 横須賀グリーンヒルケアハウス施設長の選任について
- 議案第7号 横須賀グリーンヒルの給食事業委託について

第1回 定時評議員会

開催日 令和5年6月15日

- 議案第1号 令和4年度事業報告について
- 議案第2号 令和4年度収支決算について 監事による業務・会計の監査報告
- 議案第3号 社会福祉法人公友会役員の任期満了に伴う選任について

第2回 理事会

開催日 令和5年6月15日

- 議案第1号 社会福祉法人公友会理事長の選定について

第3回 理事会

開催日 令和5年9月 「理事会決議の省略」の方法により開催

- 議案第1号 令和5年度特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル
非常用自家発電設備整備工事について
- 議案第2号 令和5年度特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル
給水設備整備工事について
- 議案第3号 令和5年度特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル
介護ロボット・ICT導入支援工事について
- 議案第4号 令和5年度特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル
大規模修繕工事について

第4回 理事会

開催日 令和6年1月17日

- 議案第1号 横須賀グリーンヒルケアセンター居宅介護支援事業所の廃止について
- 議案第2号 社会福祉法人公友会定款施行細則の一部改正について
- 議案第3号 役員等報酬規程の一部改正について

第5回 理事会

開催日 令和6年3月13日

- 議案第1号 令和5年度補正予算について
- 議案第2号 令和6年度事業計画について
- 議案第3号 令和6年度収支予算について
- 議案第4号 就業規則の一部改正について

【横須賀グリーンヒル拠点区分】

令和5年度

事業報告書

特別養護老人ホーム 横須賀グリーンヒル
横須賀グリーンヒルケアセンター
衣笠第二地域包括支援センター

横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター共通事項

(1) 職員配置数(常勤換算ではなく雇用形態による)

①横須賀グリーンヒル

令和6年3月

(特別養護老人ホーム及び短期入所生活介護事業)

職種	職員数		計
	常勤	非常勤・パート	
施設長(管理者)	1	0	1
事務長	0	0	0
医師	0	1	1
生活相談員	4	0	4
看護師	4	5	9
介護職員(介護福祉士)	30	5	35
介護職員(一般)	8	12	20
介護支援専門員	〈5〉	0	〈5〉
栄養士(管理栄養士)	1	0	1
調理員	0	0	0
事務員	4	0	4
宿直・外溝・運転・その他	0	6	6
計	52	29	81

〈 〉内は再掲

介護職員と看護職員の数には短期入所生活介護事業の職員数が含まれています。

②横須賀グリーンヒルケアセンター

令和6年3月

(居宅介護サービス(通所介護)、居宅介護支援事業)

区分	職種別	職員数			計
		常勤	非常勤	登録・パート	
センター長〈兼任・再掲〉		〈1〉			〈1〉
(第1号通所事業)通所介護	生活相談員	2			2
	看護師・機能訓練	0	2	1	3
	介護職員	0	10	2	12
居宅介護支援	介護支援専門員	0	0		0
地域包括支援	社会福祉士		2		2
	介護支援専門員	2	1		3
	看護師・保健師		0		
	コーディネーター	1	0		1
計		5	15	3	23

〈 〉内は再掲

(2) 施設職員の研修状況

①施設外研修

(横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター)

実施日	研修内容	参加者	役職・職種
令和5年5月1日～ 11月30日	令和5年度 介護職員実務者研修	清水 弘子	介護職員
令和5年5月31日	接遇・マナー研修 (動画配信コース)	石井 遥香	介護職員
令和5年6月5日・7日	令和5年度 チームリーダーキャリアパス 対応生涯研修 (オンラインにて実施)	早川 千種	介護職員
令和5年6月5日・19日	令和5年度 生活支援コーディネーター 研修 基本コース	脇 範泰	地域包括支援センター 生活支援コーディネーター
令和5年6月8日～ 令和6年2月13日の間で 全13回	神奈川県版介護福祉士ファーストステップ 研修会	高橋 景子	主任 介護職員
令和5年6月22日	喀痰吸引等研修 医療的ケア教員講習会	引地 千草	看護職員
令和5年6月26日	一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会 令和5年度 定時社員総会	三守 進	施設長
令和5年7月10日	安全運転管理者講習会	田中 知己 吉田 吉孝	総務課長 副主任・生活相談員
令和5年7月19日	令和5年度 アンガーマネジメント研修	渡邊 歩	介護職員
令和5年8月23日	まだ間に合う!電帳法対応のポイントセミナー	阿久津 麗子	副主任 事務員
令和5年8月23日	令和5年度 アサーション研修	庄司 健太郎	介護職員
令和5年9月19日	BCPオンラインセミナー	川名 英幸 鈴木 雅也	技幹・介護職員 副主幹・生活相談員
令和5年9月27日	介護報酬改定オンラインセミナー	鈴木 雅也	副主幹・生活相談員
令和5年9月28日	横須賀市消防局からの指導による研修	三守 進	施設長
令和5年9月28日	令和5年度 中堅職員合同交流会・研修	三橋 みづ喜	介護職員
令和5年10月20日	未来塾IN藤沢「施設ケアマネジメント」	森崎 健 人見 和宏 高橋 景子 堀野 哲史	主任・介護職員 生活相談員
令和5年10月25日・26日	令和5年度 中堅職員キャリアパス対応 生涯研修	加藤 雄貴	介護職員
令和5年11月8日・9日	令和5年度 中堅職員キャリアパス対応 生涯研修	金井 佐江子	介護職員
令和5年11月8日	神奈川労働局オンラインセミナー	三守 進	施設長
令和5年11月22日	管理職・リーダーのための指導力養成研修	鈴木 雅也	副主幹・生活相談員
令和5年12月4日	神奈川県高齢協 災害対策委員会	三守 進	施設長
令和5年12月19日	神奈川県高齢協 令和5年度 第1回施設 長・管理者研修会	三守 進	施設長

実施日	研修内容	参加者	役職・職種
令和6年1月12日～26日	令和5年度 介護技術研修（基本編）	北原 あかね	介護職員
令和6年1月22日	令和5年度 ストレスマネジメント研修	石井 遥香	介護職員
令和6年1月24日	横須賀市社協 令和5年度 施設職員研修会	三守 進	施設長
令和6年2月5日	神奈川県労働局 神奈川転倒・腰痛災害防止大会	大澤 秀子	主任事務員
令和6年2月7日	「眠りSCANを用いた見守りシステム」導入活用事例	川名 英幸 鈴木 雅也	技幹・介護職員 副主幹・生活相談員
令和6年2月26日	障害者雇用納付金制度事務説明会	大澤 秀子	主任・事務員
令和6年3月5日	神奈川県高齢協 令和5年度 臨時社員総会	三守 進	施設長
令和6年3月12日	三浦市介護報酬改定説明会	鈴木 雅也 古関 義和	副主幹・生活相談員 副主任・介護職員
令和6年3月16日	横須賀市介護報酬改定説明会	鈴木 雅也	副主幹・生活相談員
令和6年3月25日	令和5年度 生活相談員等研修会	小林 美央	生活相談員

②施設内研修

実施月	研修内容	参加対象職種
令和5年		
4月	介護技術研修会	介護職員
5月	(階層別) 新人職員対象研修会	3年未満(介護・看護・相談)
〃	食中毒予防対策研修会	全職員対象
6月	褥瘡防止対策研修会	介護職員
7月	(階層別) 中堅職員対象研修会	3～9年介護職員
8月	BCP業務継続研修会	全職員対象
9月	事故防止対策研修会	介護職員
10月	役職者対象研修会	(副主任以上) 介護職員
〃	救急法対策研修会	介護・看護職員
11月	感染症防止対策研修会	全職員対象
12月	看取り対応研修会	介護・看護職員
令和6年		
2月	虐待防止研修会	全職員対象
3月	施設内学会	全職員対象

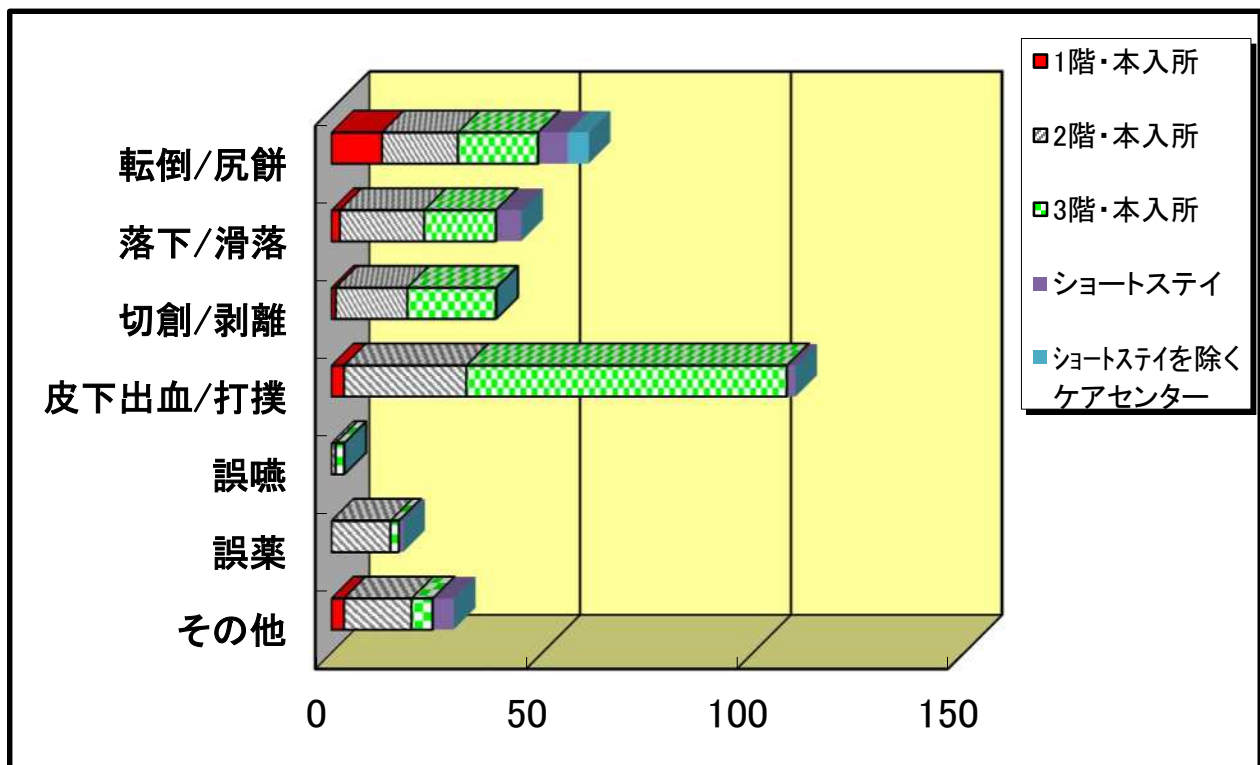
③セミナー

実施月	セミナー内容	参加対象職種
令和5年		
4月	PC入力対策セミナー	施設従事者希望者
6月	介護保険制度セミナー	施設従事者希望者
8月	介護支援専門員資格取得セミナー	資格受験者
10月	介護福祉士資格取得セミナー	資格受験者
〃	施設ケアマネ対象セミナー	施設ケアマネージャー
11月	福祉用具セミナー	施設従事者希望者
12月	腰痛予防セミナー	施設従事者希望者
令和6年		
2月	施設ケアマネセミナー	施設ケアマネージャー
3月	法改正・事業計画セミナー	施設役職者

(3) 事故報告の状況

(横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター)

部署	分類							場所							合計
	転倒/ 尻餅	落下/ 滑落	切創/ 剥離	皮下出血/ 打撲	誤嚥	誤薬	その他	居室	食堂	風呂場	トイレ	廊下	ホール	その他	
1階・本入所	12	2	1	3	0	0	3	15	2	3	1	0	0	0	21
2階・本入所	18	20	17	29	1	14	16	52	34	12	8	7	1	1	115
3階・本入所	19	17	21	76	2	2	5	61	34	29	10	8	0	0	142
本入所 計	49	39	39	108	3	16	24	128	70	44	19	15	1	1	278
ショートステイ	7	6	0	2	0	1	5	12	5	1	1	0	0	2	21
ショートステイを除く ケアセンター	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	5
合計	61	45	39	110	3	17	29	140	75	45	21	16	3	4	304



区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
～69歳			1	9	4	14
70～79歳			8	4	5	17
80～89歳		7	51	67	14	139
90歳～	4	4	58	37	31	134
計	4	11	118	117	54	304

(4) ボランティア受入れの状況

(横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター)

団体名 (敬称略)	活動内容	延べ人数
		0
新型コロナウイルス感染予防対策のため受け入れなし		

(5) 給食の状況

①給食食数

(横須賀グリーンヒル・横須賀グリーンヒルケアセンター)

月	入所者食数 (3食/日)	デイサービス (1食/日)	合計
4月	13,993	497	14,490
5月	14,562	549	15,111
6月	14,262	584	14,846
7月	14,294	595	14,889
8月	14,463	605	15,068
9月	13,435	599	14,034
10月	13,359	613	13,972
11月	13,819	602	14,421
12月	13,445	530	13,975
1月	13,687	509	14,196
2月	12,930	492	13,422
3月	13,015	545	13,560
平均	13,772	560	14,332
合計	165,264	6,720	171,984

②栄養給与量

月	エネルギー (kcal)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	糖質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
4月	1,593	65	38	242	671	14	1	1	56
5月	1,592	64	39	244	669	13	1	1	58
6月	1,571	63	39	238	352	13	1	1	56
7月	1,585	66	40	245	688	14	1	1	57
8月	1,585	65	39	240	666	14	1	1	55
9月	1,593	65	39	242	679	14	1	1	56
10月	1,527	53	43	241	327	6	1	1	86
11月	1,550	54	44	242	306	6	1	1	71
12月	1,567	55	44	247	329	6	1	1	73
1月	1,542	54	44	240	337	5	1	1	75
2月	1,571	55	45	246	307	6	1	1	61
3月	1,534	53	44	242	328	6	1	1	89
平均	1,568	59	42	242	472	10	1	1	66

介護老人福祉施設横須賀グリーンヒル事業

令和5年度 特別養護老人ホーム横須賀グリーンヒル事業報告

(入所状況)

- (1) 令和6年3月31日現在の入所在籍数は153名。男性40名、女性113名。要介護度の割合は要介護度1～3では44.0%、要介護度4、5では56.0%となっており、平均要介護度は3.74となっております。また、介護保険施行前、平成12年4月以前より入所を継続していた方が退所され、旧措置入所者は0名となりました。

(入所者に対する処遇)

- (2) 新型コロナウイルスの影響で、感染予防対策を徹底し入居者の安全を第一に活動してまいりました。令和4年度同様に、8月に施設内でクラスターが発生してしまう結果になってしまい、入居者、ご家族には大変ご心配とご迷惑をお掛けしてしまいました。

しかし面会に関しては緩和し、居室内でも可能とし、行事に関しても全体で行うようにして、入居者の生活の質を落とさぬよう、出来る限りの取り組みをして参りました。

ケアに関しては従来型特養ではありますが、入居者一人一人の特性や生活してきた環境を鑑み、職員が個別に対する処遇に焦点を当ててサービスを提供してまいりました。

食事・入浴・排泄のさまざまな場面における充実した基本サービスや既存施設におけるユニットケアの創造に努めてきました。

コロナ禍ではありますが、限られた介護職員の中で温かみがあり、実際に家庭で過ごしているような雰囲気づくりを行うよう努めてまいりました。

(資料)

次ページ (1) から (10) まで

(1) 入退所状況

	月初日 在籍数	月末日 在籍数	月中入所	月中退所	退 所 内 訳			
					入院中等 死亡退所	施設での 看取り	長期 入院	家族 引取
4月	155	154	2	3	1	2	0	0
5月	154	155	3	2	1	0	1	0
6月	155	154	3	4	0	4	0	0
7月	154	154	4	4	2	1	1	0
8月	154	153	2	3	0	2	1	0
9月	153	153	5	5	0	5	0	0
10月	153	148	6	11	2	9	0	0
11月	148	148	3	3	0	3	0	0
12月	148	153	8	3	0	3	0	0
1月	153	152	4	5	2	2	1	0
2月	152	150	4	6	1	5	0	0
3月	150	153	7	4	3	1	0	0
計	1,829	1,827	51	53	12	37	4	0

※請求ベースのため退所日は在籍あり。

月末退所は翌日の1日から在籍が抜ける。1日入所は当日から在籍。

(2) 在所者数状況

	日数	延 在所者数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均	ﾊﾞｯﾄ 稼働率
4月	30	4,653			1,586	2,206	861	155.1	99.4%
5月	31	4,787			1,662	2,206	919	154.5	99.0%
6月	30	4,617			1,681	2,090	846	153.9	98.7%
7月	31	4,776			1,815	2,061	900	154.1	98.8%
8月	31	4,739			1,739	2,156	844	152.9	98.0%
9月	30	4,569			1,686	2,032	851	152.3	97.6%
10月	31	4,567			1,713	2,013	841	147.4	94.5%
11月	30	4,430			1,620	1,913	897	147.7	94.7%
12月	31	4,653			1,820	2,027	806	150.1	96.2%
1月	31	4,683			1,887	2,020	776	151.1	96.9%
2月	29	4,333			1,861	1,831	641	149.5	95.8%
3月	31	4,593			2,098	1,802	693	148.2	95.0%
計	366	55,400	0	0	21,168	24,357	9,875	151.4	97.1%

次年度人員数算定の基準となる平均利用者数: **151.4 名** 在所時の平均介護度: **3.85**

(3) 入院者数状況・外泊者数状況

	日数	入院日 延計	入院平均	外泊日 延合計	不在者延合計	1日平均不在者数
4月	30	191	6.4	0	191	6.4
5月	31	170	5.5	0	170	5.5
6月	30	165	5.5	0	165	5.5
7月	31	264	8.5	0	264	8.5
8月	31	237	7.6	0	237	7.6
9月	30	311	10.4	0	311	10.4
10月	31	173	5.6	0	173	5.6
11月	30	88	2.9	0	88	2.9
12月	31	159	5.1	0	159	5.1
1月	31	127	4.1	0	127	4.1
2月	29	146	5.0	0	146	5.0
3月	31	193	6.2	0	193	6.2
計	366	2,224	6.1	0	2,224	6.1

(4) 入所者の状況(令和6年3月31日現在在籍)

①保険者別入所状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
横須賀市			65	59	22	146
三浦市			1			1
横浜市			2	1		3
秦野市				1		1
さいたま市					1	1
逗子市				1		1
計	0	0	68	62	23	153

②男女別介護度状況

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男			13	22	5	40	3.80
女			55	40	18	113	3.67
計	0	0	68	62	23	153	3.74

③性別年齢別入所者状況

	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男性	1	1	4	6	10	14	4	40
女性	2	2	4	13	18	31	43	113
計	3	3	8	19	28	45	47	153

平均年齢	85.1歳	男性	81.7歳	女性	86.3歳
------	-------	----	-------	----	-------

④性別在所期間別状況

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	計	平均
男性	12	21	3	4	0	0	40	27.5ヶ月
女性	33	36	24	19	1	0	113	33.6ヶ月
計	45	57	27	23	1	0	153	32.1ヶ月

(5) 待機者状況(保険者・要介護度別)

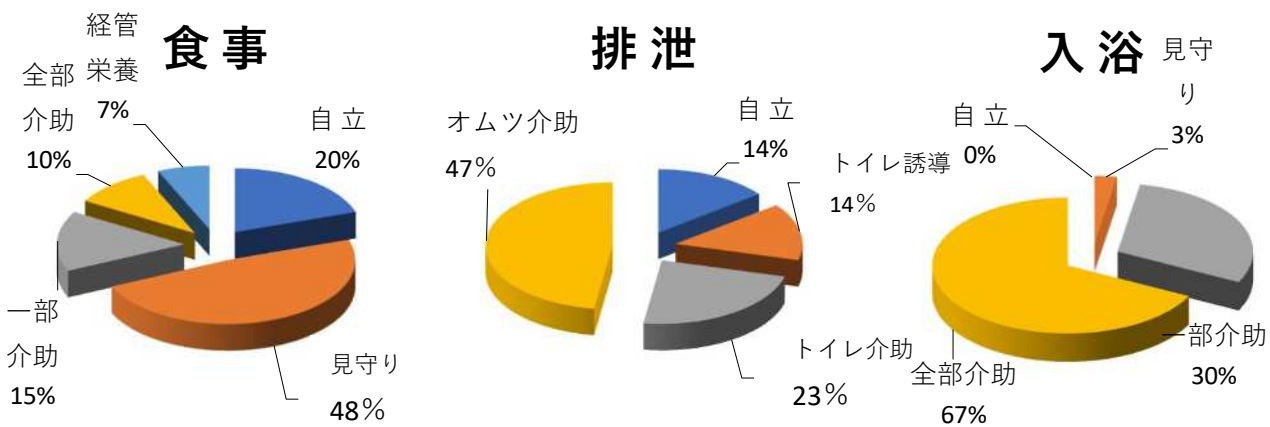
令和6年3月末

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
横須賀市	7	8	36	43	19	113
横浜市			2			2
三浦市			1	3		4
葉山町			1	1		2
逗子市			2			2
県外						0
計	7	8	42	47	19	123

(6) 日常生活動作等状況

区分	寝返り				起き上がり				座位保持				立ち上がり				立位保持				移動(状態)				移動(手段)			
	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	歩行	歩行器具	車イス	リクライニング車イス
実数(人)	59	18	29	45	36	19	16	80	31	16	72	32	28	18	33	72	28	19	32	72	33	29	13	76	21	8	97	25
割合(%)	39	12	19	30	24	13	11	53	20	11	47	21	18	12	22	47	18	13	21	47	22	19	9	50	14	5	64	16

区分	食 事				経管栄養	排 泄			入 浴				更 衣				整 容				コミュニケーション		床づれ				
	自立	見守り	一部介助	全部介助		自立	トイレ誘導	トイレ介助	オムツ介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	可能	一部可能	やや困難	困難・不可	なし	あり
実数(人)	30	73	23	15	10	22	22	35	72	0	4	45	102	3	8	58	82	12	26	59	54	72	36	19	24	149	2
割合(%)	20	48	15	10	7	14	14	23	47	0	3	30	67	2	5	38	54	8	17	39	36	47	24	13	16	98	1



(7) 身体拘束

身体拘束の対象となる具体的行為	対象者	左のうち会議等で検討を行っている者
徘徊しないように車イスや椅子、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る	0	0
転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る	0	0
自分で降りられないように、ベッドを柵(サイドレール)で囲む	0	0
点滴・経管栄養のチューブを抜かないように四肢をひも等で縛る	0	0
点滴・経管栄養のチューブを抜かないようにまた皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋をつける	0	0
車イスや椅子からずり落ちたり、立ち上がったりにしないようにY字型拘束帯や腰ベルト、車イステーブルをつける	0	0
立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する	0	0
脱衣やおむつ外しを制限するために介護衣(つなぎ服)を着せる	0	0
他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る	0	0
行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる	0	0
自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する	0	0

(8) リハビリテーションの実施状況

種類・内容	実施状況	対象者の参加	担当職員
グループリハビリ 基本メニューは必須で行う。 その他に入所者の反応を見ながら少しずつ他の内容を加えたり、新たなこと取り入れたりしている。	週5日 月20回	不在、体調不調や本人の拒否される以外を対象として行う。約70%の参加。	主に看護師 補助として 介護職員など
ベッドサイドリハビリ 寝たきりに近い方などに臥床していただきながらリハビリメニューを行う。体調を見ながらその日のメニューをきめる。	週5日 月20回	体調等を考慮し、日替わりで週1～2回離床し、グループリハに参加している。	主に看護師
浴槽内リハビリ 拘縮の恐れがある方、または拘縮のある方	週2回 月8回	曜日別に入浴者の中から決める	主に介護職員
レクリエーションリハビリ 日替わりで内容を変える。歌を歌ったり、ボールなどを使用したりする。	月20回 グループリハの実施状況に応じ利用者の希望を取り入れ行う	グループリハ参加者がそのまま参加している	看護師 介護職員
ラジオ体操 毎朝9時に流れる体操の音楽に合わせて行う。	毎日	入所者の約15%が参加している	介護職員など

リハビリ名	内容
グループリハビリ(基本)	深呼吸 首の体操 肩回し 肩の上げ下げ 手首の体操 指の体操 足踏み 足首の体操 膝の体操 腕・肘の体操 *それぞれ規定回数を行う
ベッドサイドリハビリ	四肢の運動 指の開閉 体幹の左右移動 背部のマッサージ・タッピング 半座位(できる方) *利用者に応じ、できる範囲のものを行う。

(9) クラブ活動・レクリエーション、生活リハビリ

①クラブ活動・レクリエーション

クラブ活動 レクリエーション名	
習字クラブ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。
活花クラブ	
傾聴ボランティア	
個別・小規模外出	

②生活リハビリ

おしぼりたたみ、おしぼり巻き、清拭たたみ、食事の下膳、食器洗い、洗濯、テーブル拭きなどご利用者本人の生活範囲でできることを分担し、職員の見守りのもと自立を促す手段として実施している。

(10) 施設行事・催しの状況

月	実施行事名	月	実施行事名
令和 5年 4月	誕生会	10月	運動会（各フロア毎で実施） 誕生会
5月	母の日父の日会（誕生会） しょうぶ湯 施設見学・説明会（居宅対象）	11月	誕生会 インフルエンザ予防接種
6月	入居者による作品展（施設内） 誕生会	12月	忘年クリスマス会・誕生会 （各フロア毎で実施） 柚子湯 ラーメン屋台 入所者健診
7月	誕生会	令和 6年 1月	新春式典 新年会・誕生会
8月	夏祭り（各フロア毎で実施）	2月	節分祭 誕生会
9月	敬老祝賀会（各フロア毎で実施） 消防訓練	3月	ひな祭り 誕生会 消防訓練・BCP業務継続訓練

横須賀グリーンヒルケアセンター事業

運 営 の 基 本

令和5年度は長い間のコロナ感染に終止符が打たれ、やっとコロナ禍以前のような状態に戻り始めました。職員や利用者様の感染の一部で感染が見られましたが、大きな影響も見られず社会の雰囲気も変化しました。

地域の活動も徐々に活発になり、以前のような地域交流も再開され、外出の機会も増加しています。施設の特徴上、感染対策は緩めることなく対応する必要がありますが、慎重にサービスの提供を進めてきました。

横須賀グリーンヒルケアセンターが地域から評価され、更に「選ばれる事業所」を目指していきたいと思います。

(1) 事業所内部・外部他職種との連携の構築

コロナ禍では対面での機会が減少し、外部多職種との連携は停滞しました。リモートでの研修が増え、日常的な場面での交流が無くなったことは全体的に大きなマイナスでした。今年度は感染対策に気を付けながら、積極的に他事業所との連携を進めます。

また、8050問題と言われるように未就業の50代を中心とした世代の親の介護や低所得の課題が目立ってきています。一人暮らしの高齢者や認知症高齢者の増加、家族問題の複雑化など在宅での介護に困難な事例も増えていますので、円滑なサービスの継続のためには法人内や行政との連携の機会が特に重要になっています。

(2) 感染症対策、リスクマネジメント

高齢者施設でのサービス提供ですので、これまで通り感染予防対策を慎重に行い、サービスの提供を進めました。各サービスの職員一人一人が迅速にリスクを察知し、未然に事故や感染が防げるように注意を払いながらの活動でした。

また、小さな報告や相談が事後の大きなリスクを減らします。ヒヤリハットで未然に事故を防ぐ意識が持てるような報連相を徹底してきました。

(3) 求人对策

人口の高齢化と共に、職員の確保も難しくなっています。今後の社会の変化に合わせて、子育て、介護など職員が抱える課題を理解した上での柔軟な対応をする事で求人の一部がスムーズ出来ています。

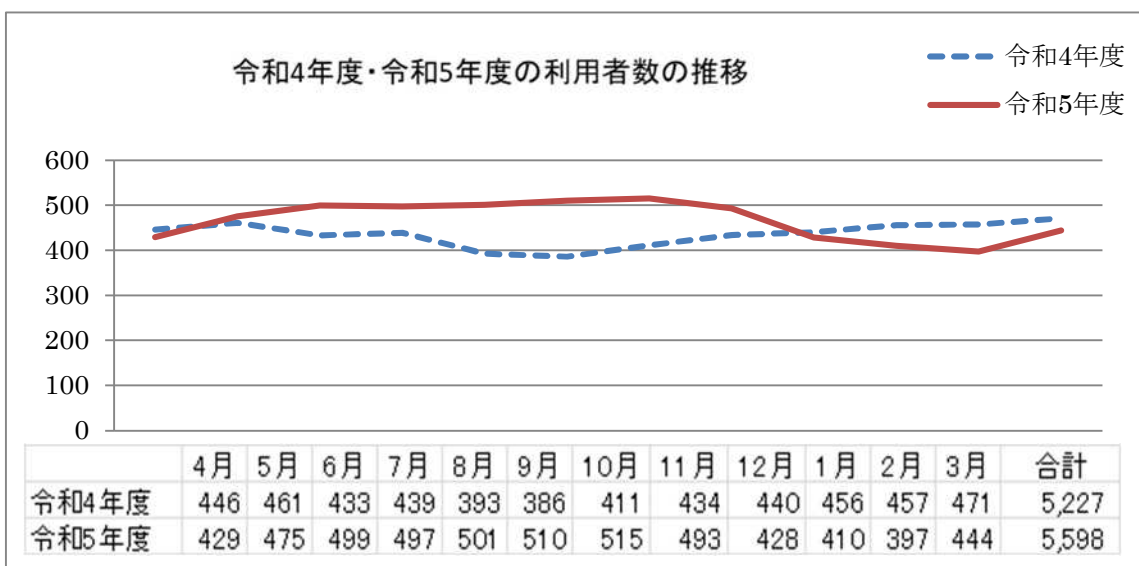
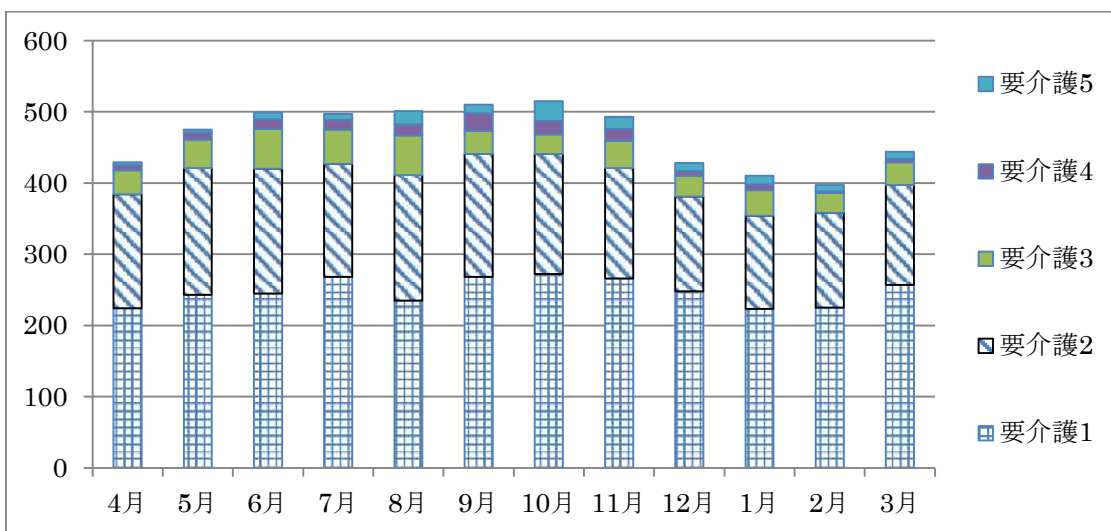
(4) 現状の意識の改革・

令和5年は「2025年問題」の入り口の年でした。今後後期高齢者が増大し、社会保障費はますます膨大になります。ケアセンター事業の業務内容の見直しや経費等の再確認をする事を進めました。

令和5年度 通所介護事業・第一号通所事業 事業報告

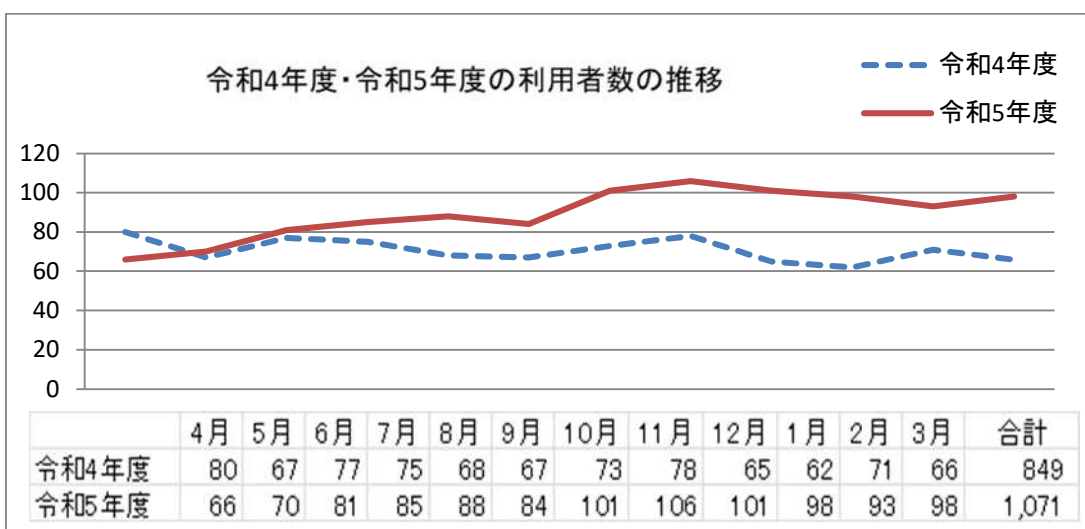
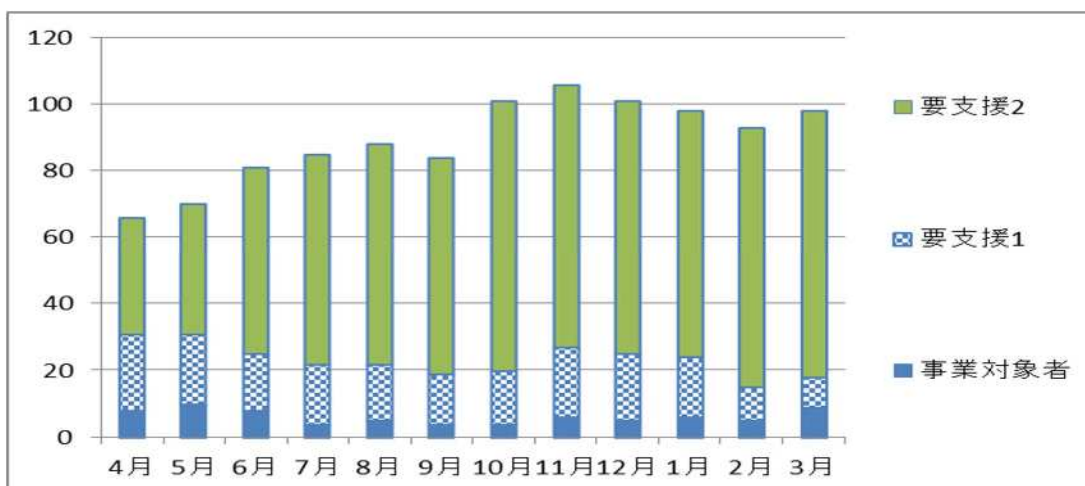
1.通所介護事業 実施状況

														単位:人・日	
														計または平均	
稼働日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
稼働日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	26		308	
登録者数	56	60	64	65	65	66	64	64	61	59	58	59		741	
実利用者数	55	59	60	64	65	66	64	62	59	59	54	56		723	
利用延べ人数	要介護1	224	243	245	268	235	268	272	266	248	223	225	257		2,974
	要介護2	160	178	175	159	176	173	169	155	133	131	133	140		1,882
	要介護3	34	40	56	48	56	32	27	38	29	36	28	32		456
	要介護4	7	10	14	14	15	25	19	17	7	8	2	5		143
	要介護5	4	4	9	8	19	12	28	17	11	12	9	10		143
実質利用数	429	475	499	497	501	510	515	493	428	410	397	444		5,598	
平均利用数	17.2	17.6	19.2	19.1	18.6	19.6	19.8	19.0	17.8	17.1	15.9	17.1		18.2	
利用数	入浴	389	443	467	466	454	474	478	452	403	390	372	424		5,212
	食事	429	475	499	496	501	509	515	493	428	408	397	444		5,594

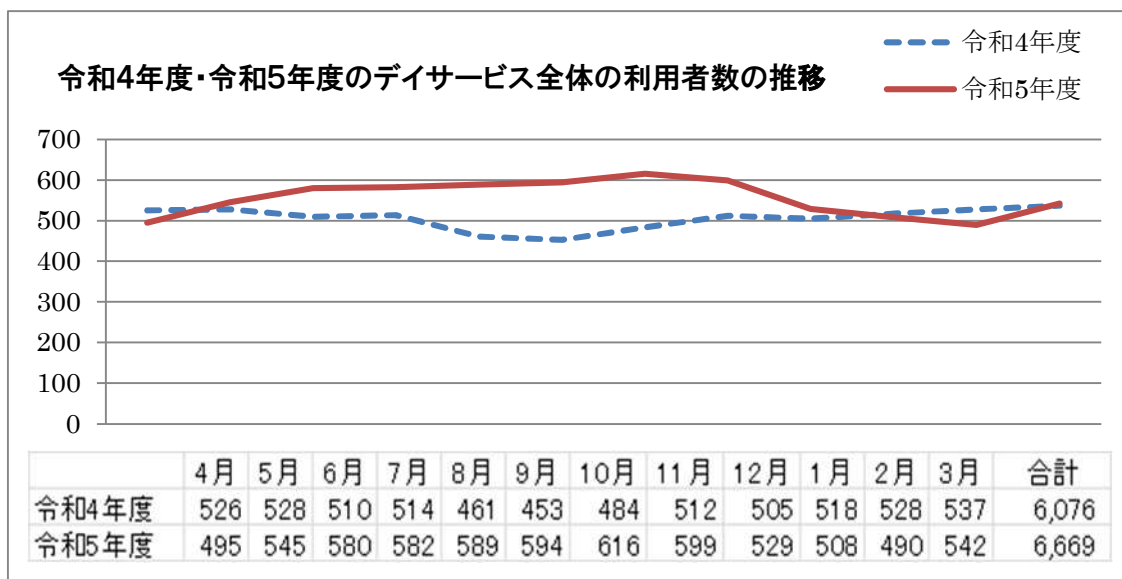


2.第一号通所事業 実施状況

														単位:人・日
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計または平均
稼働日数		25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	26	308
登録者数		15	16	16	16	14	15	16	17	17	18	18	14	192
実利用者数		15	13	15	15	14	14	15	17	17	17	16	14	182
利用 延 人数	事業対象者	8	10	8	4	5	4	4	6	5	6	5	9	74
	要支援1	23	21	17	18	17	15	16	21	20	18	10	9	205
	要支援2	35	39	56	63	66	65	81	79	76	74	78	80	792
実質利用数		66	70	81	85	88	84	101	106	101	98	93	98	1,071
平均利用数		2.6	2.6	3.1	3.3	3.3	3.2	3.9	4.1	4.2	4.1	3.7	3.8	3.5
利用 数	入浴	66	69	81	85	75	72	92	106	101	98	93	85	1,023
	食事	66	70	81	85	88	83	101	106	101	98	93	98	1,070

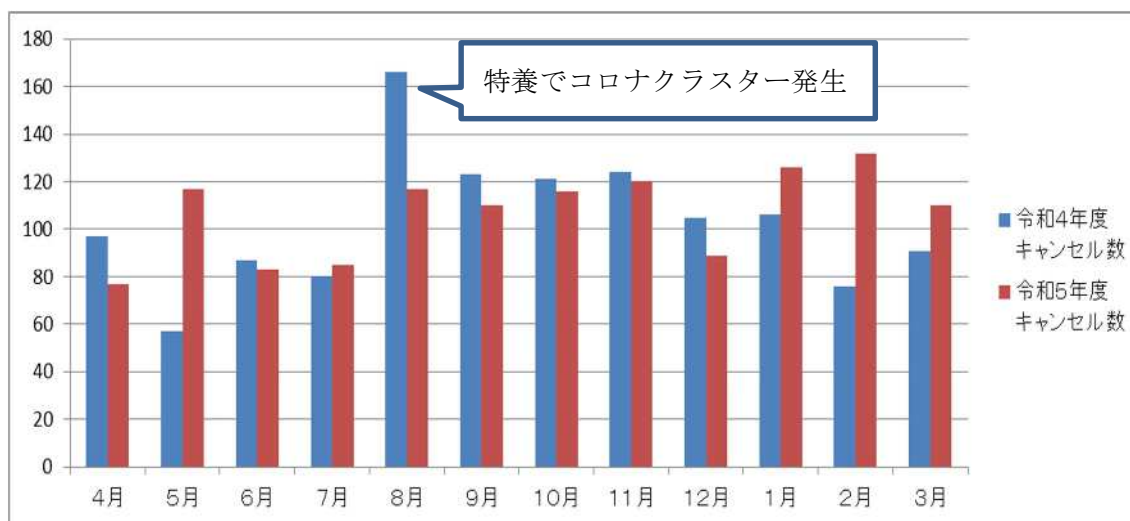


3. デイサービス全体の利用者数の推移



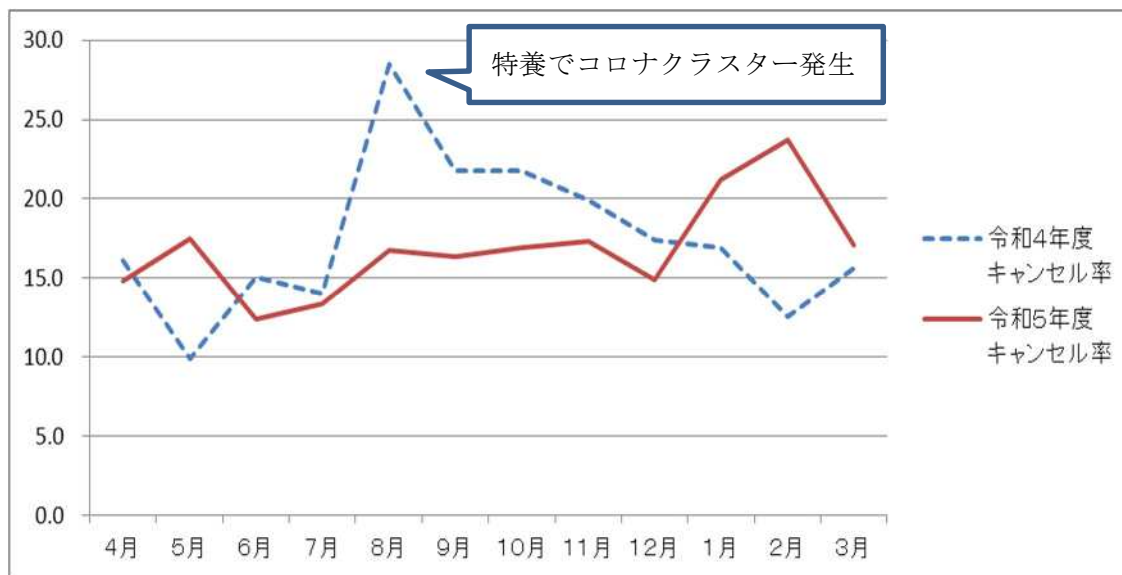
4. 令和4年度・令和5年度キャンセル対比

(1) キャンセル数対比



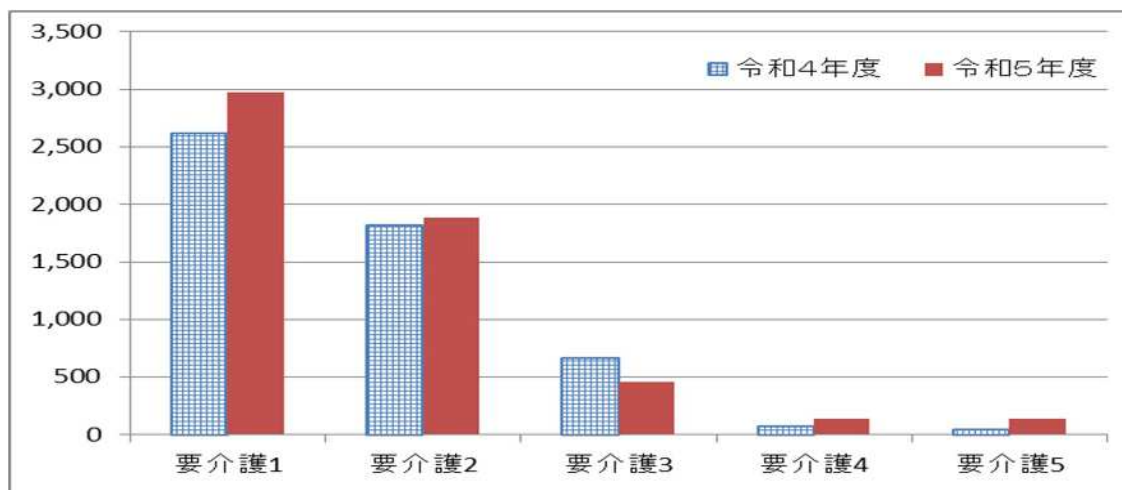
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位:人
令和4年度 キャンセル数	97	57	87	80	166	123	121	124	105	106	76	91	1,233	
令和5年度 キャンセル数	77	117	83	85	117	110	116	120	89	126	132	110	1,282	

(2) キャンセル率対比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	単位: 平均
令和4年度 キャンセル率	16.1	9.9	15.1	14.0	28.5	21.8	21.8	19.9	17.4	16.9	12.6	15.6	17.5
令和5年度 キャンセル率	14.8	17.5	12.4	13.4	16.8	16.4	16.9	17.3	14.9	21.2	23.7	17.1	16.9

5. 令和4年度・令和5年度 要介護度比



	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和4年度	2,621	1,817	668	71	50
令和5年度	2,974	1,882	456	143	143
対比率	113%	104%	68%	201%	286%

6.活動報告

(1) 行事

月	行事内容	月	行事内容
4月	-	10月	運動会
5月	-	11月	-
6月	-	12月	クリスマス・忘年会
7月	-	1月	-
8月	夏祭り	2月	節分豆まき / 調理レク
9月	敬老会	3月	調理レク / 映画鑑賞会

(2) 会議 / 研修等

月	会議	研修等	月	会議	研修等
4月	デイサービス会議	-	10月	デイサービス会議	-
5月	デイサービス会議	食中毒予防研修	11月	デイサービス会議	感染防止研修
6月	デイサービス会議	-	12月	デイサービス会議	-
7月	デイサービス会議	-	1月	デイサービス会議	-
8月	デイサービス会議	-	2月	デイサービス会議	高齢者虐待防止研修
9月	デイサービス会議	-	3月	デイサービス会議	施設内学会

7.総評

令和5年度は、「送迎対応エリア内の新規依頼は断らない」を原則とし、それまで行っていなかったピストン送迎を実施し、利用者数と稼働率を上昇させることに注力しました。

令和5年5月に新型コロナウイルスが第5類に引き下げられたこともあってか、新規依頼を多数頂き、5月から11月までは順調に利用者数・稼働率が伸び、年間利用者数の昨年対比が593人増(9.7%増)となり、コロナ禍前の水準に戻りました。(別紙)

令和4年度の事業報告で課題として報告しました要介護度の低下については、区分変更により要介護4、5になった利用者様の通所を断らずに引き続き対応したことにより、要介護4、5の利用者数を2倍以上にすることが出来ました。

令和6年度は更なる利用者数と稼働率の増進をするため、休止していた広報誌の発行による地域と居宅介護支援事業所へのPRの推進、通所が「楽しみ」となるグラウンドゴルフに続くようなアクティビティの提供を企画し底上げを図って参ります。

今後、利用者数と稼働率の維持・向上をしていく上で、利用者様の安全とサービスの質の担保、職員が安心して働ける環境を整える必要があり、職員数、職員稼働時間の回復が急務であると考えます。

令和5年度（介護予防）短期入所生活介護 事業報告

実績報告

・1日における平均利用者数 9.4 人 （利用稼働率：74.6%）

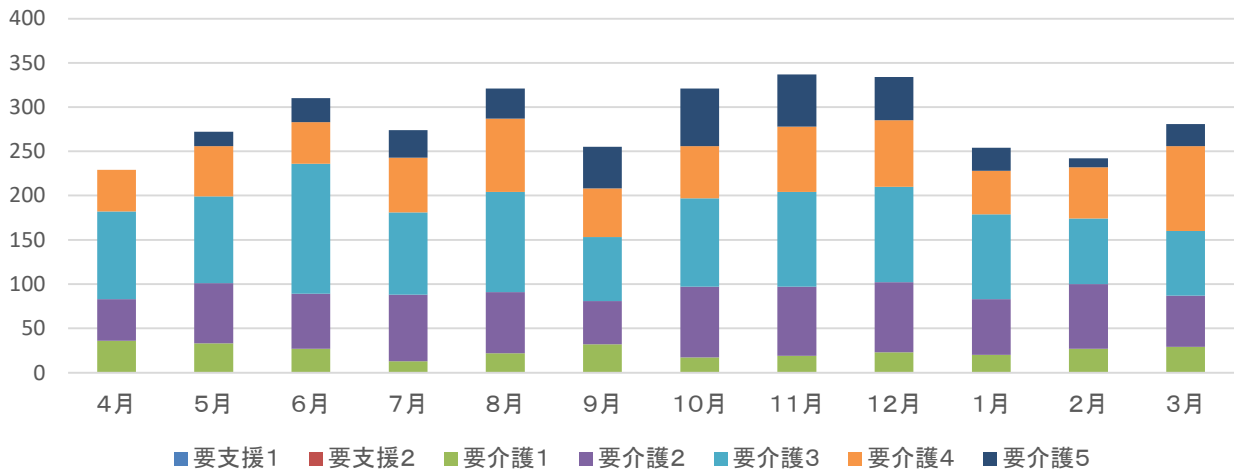
・利用実人数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	31	38	34	38	43	36	42	46	43	36	38	40	465

・介護度別延人数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	36	33	27	13	22	32	17	19	23	20	27	29	298
要介護2	47	68	62	75	69	49	80	78	79	63	73	58	801
要介護3	99	98	147	93	113	72	100	107	108	96	74	73	1,180
要介護4	47	57	47	62	83	55	59	74	75	49	58	96	762
要介護5	0	16	27	31	34	47	65	59	49	26	10	25	389
利用回数	229	272	310	274	321	255	321	337	334	254	242	281	3,430

要介護度別延利用者数



・送迎件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送迎回数	92	111	106	102	106	82	104	109	106	91	93	94	1,196

〔総評〕

令和5年度も新型コロナウイルス感染症の関係で、入所を制限していた時期があり、稼働率は低下している。特養の相談員が兼務で行っているが、他業務との兼ね合いで受け入れできない方や営業もあまりできなかった事も影響している。ただ、ショートステイから施設入所への移行がスムーズになり、また本入所が目的でショートを先に利用するケースも多くなってきているので、空床利用の活用は多種多様な活動ができた。

令和5年度居宅介護支援事業実施状況

1. 介護支援事業の実施

請求発生業務（主に給付管理）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①	94	86	48	32	0	0							260
②	5	5	5	5	0	0							20
③	5	5	5	5	0	0							20
④	0	0	0	0	0	0							0

①介護 ②予防 ③総合 ④認定調査

2. 資質向上、社会資源の把握について

・ 外部研修会／連携会議等／事業所見学／関係事業所との連携等の参加状況

主催・開催場所	日程・参加者	内容・担当等
特養主催：特養グリーンヒル 会議室	5月30日 前田	「グリーンヒルオープン見学会」 ～特養グリーンヒルについて～ 特養主催：地域ケアマネ向け研修会
衣笠第二地域 包括支援センター主催 ： 特養グリーンヒル会議室	6月23日 前田 ※計画に基づく研修	「地域のケアマネ同士のネットワーク構築」 衣笠第二地域包括支援センター

施設内勉強会／情報交換会の開催（参加）状況

開催日	会議名等	内容又は目的
4月 12日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認
4月 12日（水）	在宅会議	在宅サービスについての報告・連絡など
5月 10日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認
5月 30日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認
6月 14日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認
7月 12日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認
8月 9日（水）	主任会議	施設内の周知・協議・報告・確認

3. 業務報告

- ・ 虐待防止委員会への出席
- ・ 感染症対策委員会への出席
- ・ 令和5年度の各介護支援専門員の研修計画書に基づき、研修に参加し、介護支援専門員としての資質向上を目指した

衣笠第二地域包括支援センター事業

令和 5 年度 衣笠第二地域包括支援センター事業実施状況

< 事業内容 >

基本方針に基づき、地域住民の心身の健康保持及び生活の安全の為に必要な援助をおこなった。

また、地域住民の保健医療の向上及び増進を包括的に支えることに努めました。

担当地域：公郷町、小矢部1丁目、小矢部3丁目、衣笠町、大矢部、森崎

《横須賀市の状況》

令和5年4月1日現在の住民基本台帳登録者

衣二担当地域総人口	29,445 人	65歳以上の高齢者	9,884 人
高齢化率	33.4 %	認定者数	1,907 人

《担当圏域の高齢者人口》

公郷町	2,702 人	小矢部	1,527 人
衣笠町	344 人	大矢部	2,678 人
森崎	2,633 人		

職員数と内訳

※令和6年4月1日現在

①主任介護支援専門員	2 人	②保健師・看護師	1 人	合計 7 人
③社会福祉士	3 人	④生活支援コーディネーター	1 人	

重点的な取り組み方針として

1. 徐々に地域の集まりが開催されていく中で、地域住民とコンタクトをとりながら、少数であるが、地域課題などへの取り組みができた。
2. 関心の高い、スマホ操作をスマホ教室として介護予防教室を開催することができた。
横須賀市のLINE登録を行うことで市の情報、また、詐欺被害回避への周知などへも繋げた。
3. 管轄内、その他地域の委託居宅介護支援事業所を包括に招き、ケアマネカフェを開催し、事例検討会、困りごとの把握、顔の見える関係性作りができた。

① 総合相談者数

【総合相談業務の実施】

主たる相談業務の対応（延べ）件数：地域包括支援センター業務実績報告書の内容を抜粋

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	5	16	8	4	2	4	7	4	10	7	6	2	75
電話	230	229	301	234	337	262	308	178	280	244	249	255	3,107
訪問	104	132	116	113	126	95	133	106	135	91	73	112	1,336
新規	16	33	28	24	29	31	31	17	28	32	29	16	314
その他	3	0	1	0	1	3	8	3	0	1	2	0	22

相談の分類

	内 容	件数 (年間)
1	介護保険等に関する相談	1,447
2	総合事業に関する相談	1,446
3	社会資源の紹介	580
4	保健・福祉サービス	124
5	虐待	67
6	認知症	86
7	権利擁護に関する相談	55
8	介護予防マネジメントに関する相談	1,404
9	包括的・継続的ケアマネジメントに関する相談	372
10	その他	347
合 計		5,928

※ 件数については、1人につき複数の相談があり、重複回答となっている。

世帯別相談数

相談者	件 数
独 居	104
高齢者夫婦	49
高齢者世帯	28
家族同居	75
その他	2
不 明	45
施 設	11
合 計	314

地区別相談状況

相談者地区	件 数
公郷町	100
小矢部1丁目	28
小矢部3丁目	14
衣笠町	10
大矢部	73
森 崎	85
不明・県外	4
合 計	314

相 談 内 容

- ・ 相談件数が昨年に比べ、かなり増加している(前年度 合計 5,043件)。
- ・ 特定な地区にて、認知症の相談件数が増加し、訪問回数の増加が見られた。
- ・ 公郷町、大矢部地区の総合相談が増加。
- ・ 精神疾患を抱える独居高齢者、困難ケースの増加。
- ・ 集合住宅にて認知症高齢者が徘徊や夜間の訪問などで、近隣とのトラブルがあり、親族に繋ぐケースや親族がいない場合の支援ケースも増加。
- ・ 要支援認定を受け、サービスを利用したいという計画書依頼が増加。担当できる職員に限られ、担当ケース数の偏りが見られた。
- ・ 横須賀市で問題となっている単身世帯の増加にともない、ゴミ屋敷、金銭管理問題など、一人暮らしとなり数年が経ち、問題化してきたケースの対応が数件見られた。

【自治会・民生委員などへの訪問】

内容（開催場所等）	日 程	内 容 等
担当地域自治会周り 関係性づくり	5月、7月、10月 令和6年1月	・広報活動(衣二だより持参) ・広報誌毎に訪問や電話連絡にて説明→自治会
衣笠第二地区 民児協	4月14日（金）	・関係機関とのネットワークづくり、顔の見える関係性作り ・地域の情報共有
地域の郵便局への訪問	4月21日（金）	・包括の広報活動 ・顔の見える関係性づくり
5自治会訪問	4月21日（金）	・介護予防、介護予防PR ・地域活動への投げかけ
近隣病院、理学療法士来所	5月26日（金）	・地域連携 ・地域貢献
大矢部4丁目町内会	6月16日（金）	・サークル活動の把握 ・顔の見える関係性づくり
大矢部町内会	6月16日（金）	・関係機関とのネットワークづくり、顔の見える関係性作り ・包括支援センター活動説明
衣笠第二地区 民児協	8月9日（水）	・詐欺啓発活動 ・顔の見える関係性づくり
大矢部4丁目町内会	1月17日（水）	・認知症高齢者への支援 ・地域の認知症疾患の方への支援について
各民生地区、地域関係者	2月14日（水）	・居宅よりの詐欺情報を受け、各地区民生委員に伝達 ・地域の情報共有

【講演会など】

内容（開催場所）	日 程	内 容 等
森崎団地自治会	4月25日（火）	・スマホセミナー ・介護予防普及啓発活動
大矢部4丁目町内会	3月23日（土）	・認知症高齢者への支援 ・衣笠地区の高齢化状況説明

【広報活動】

内容（開催場所）	日 程	内 容 等
衣二だよりの発刊	5月	・オレオレ詐欺の注意、位置情報システムの助成
	8月	・介護タクシーと福祉タクシーの違い、SC紹介
	11月	・衣笠地区の高齢化率、地域との心温まる繋がり
	2月	・地域ケア会議、ポッチャの貸出、LINE便利な使い方

② 権利擁護支援事業

内 容	件 数
成年後見相談	13
消費者被害相談	2
金銭管理相談	49
虐待対応相談	67
その他対応相談	21

権利擁護・啓発活動

自治会等（開催場所）	日程・参加者	内 容 等
森崎団地自治会万寿会 森崎団地自治会館	4月25日（火） 14名	・権利擁護普及啓発について ・地域での活動PR
民児協 挨拶 衣笠コミュニティセンター	8月9日（水） 40名	・オレオレ詐欺の多発にてチラシ配布 ・地域での活動PR
森崎団地自治会 森崎団地自治会館	9月26日（火） 14名	・権利擁護普及啓発について ・オレオレ詐欺の多発にて啓発活動
本公郷町内会 本公郷町内会館	11月15日（水） 14名	・権利擁護普及啓発について ・地域での活動PR
衣笠第二地区民生委員	2月14日（水） 20名	・能登地震震災詐欺への注意喚起
森崎4丁目町内会 森崎4丁目町内会館	2月28日（水） 14名	・スマホ詐欺に注意 ・地域での活動PR

横須賀市との虐待対応会議

令和5年5月24日、7月26日、9月20日、11月22日、令和6年1月24日、3月21日 年間6回開催

・市と連携し、虐待ケースに対して同行訪問を行う等、連携に努めることができた。

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

会議・研修名	日 程	内 容 等
ケアマネカフェ (第1回)	5月11日（木）	テーマ「気軽に話してみませんか～」 仕事の悩み、ケアプランの悩み相談
ケアマネカフェ 研修会（第2回）	9月28日（木）	生活行為に繋がるリハを学ぼう
事例検討会 衣1・衣2 合同	11月15日（水）	気づきの事例検討会
衣笠地区ブロック 居宅連携集会（共催）	2月2日（金）	災害を知る「実際に、災害にあった地区の人から学ぼう」

個別ケア会議開催状況

ケース名	日程・参加者	内容等
K 氏	4月11日（火） 7 名	生保、独居高齢者の生活維持について サービス導入及び支援体制について
H 氏	4月19日（水） 10 名	独居。認知症もあり今後、集合住宅での生活困難。 施設入所を望む。成年後見人への手続き必要
I 氏	5月1日（月） 6 名	独居。認知症。金銭管理について 親族への支援依頼、支援者の役割分担
K・Y 氏	5月8日（月） 4 名	独居。認知症。家族支援困難者。金銭管理必要。 サービス導入及び支援体制について
T 氏	5月18日（木） 4 名	独居。認知能力低下。ゴミ屋敷。 施設入所迄の支援体制について
U 氏	5月24日（水） 4 名	認知症又は、精神障害がある方高齢者への支援 家族支援。病院受診へと繋げる
K 氏 2回目	5月30日（火） 7 名	独居。生保受給者。 今後の在宅の支援体制及び施設入所について
T 氏	6月1日（木） 6 名	独居。自宅療養困難、金銭問題 息子の虐待
M 氏	6月7日（水） 5 名	独居。生保受給者。精神障害があり 受診など必要な支援の促し
S 氏	7月7日（金） 5 名	弟の家族からの虐待 警察通報などへのアドバイス
K 氏	9月15日（金） 7 名	金銭面での収支確認 独居。生活困窮者への支援
H 氏 2回目	11月14日（火） 5 名	独居。負債のある高齢者への支援 支援の役割分担
I 氏 2回目	12月25日（月） 5 名	独居。認知症高齢者。 金銭問題、ゴミの片付け、支援体制の確保
K・Y 氏 2回目	12月26日（火） 6 名	独居。認知症。集合住宅での生活困難 施設入所に対しての家族意向確認
G 氏	2月20日（火） 7 名	生活困窮者。高齢者世帯。 夫は、要介護3であり、高齢者世帯での生活困難
K 氏	3月6日（水） 7 名	精神障害を抱える息子との生活。虐待。 息子が治療拒否。今後の支援体制について

- ・「ケアマネカフェ」を通して、ケアマネの悩みなども把握しながら、資質向上に努められるように支援を行うことができた。また、事例を通して後方支援を行うことができた。
- ・困難事例を通して、ケアマネジャーと役割分担を行いながら、多問題を抱えるケースに前向きに支援を行う事ができた。

④ 在宅医療・介護連携推進事業

- ・衣笠病院地域部門担当者と連携を図り、地域のケアマネとの連携に努めた。
- ・地域の拠点病院 連携室と連携を図り、途切れない介護支援に向けて支援を行えた。
- ・病院、連携室への「衣二だより」の配布、医療連携会議への参加を通して、顔の見える関係性づくりに努めることができた。

⑤ 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

- ・配置初年度であったが、地域をこまめに回ることができた。訪問件数は、延べ185件。自治会、町内会のサークル活動はもとより、地域の夏祭りや文化祭にも参加したほか、個人からの困りごとや地域の課題等を聞き取るなどした。
- ・包括支援センター職員と共に、地域の情報共有を行うこともでき連携は密にできた。

⑥ 認知症総合支援事業

横須賀市にこっとチーム(初期支援集中支援チーム)員会議

令和5年 3回	
令和5年度 認知症高齢者等支援連携会議（にこっと会議）	鈴木

- ・にこっとチーム会議 地域事例について、市職員と同行訪問など積極的に連携を図れるように努めることができた。

⑦ 地域ケア会議推進事業

【包括的ケア会議状況】

4回/年 開催

実施地域（開催場所）	日程・参加者	内容等
横須賀グリーンヒル 会議室	5月11日（木） 19名	・衣笠第二地区、委託先居宅 *事例検討、地域課題抽出 *ケアマネジャーとの交流、関係性作り
衣笠第二地区 衣笠コミュニティセンター	9月19日（火） 63名	・衣笠地区の地域づくり 有償ボランティアについて考える ゴミ出し、買い物、集いのカフェ作り
大矢部町内会 大矢部町内会館	10月23日（月） 34名	・いつか1人暮らしになったらをテーマに考える 介護保険でできることには限界がある 経済的な準備と工夫
みどり野自治会 みどり野自治会館	2月17日（土） 29名	・いつか1人暮らしになったらをテーマに考える 介護保険でできることには限界がある 経済的な準備と工夫

- * 高齢化にともない、「1人暮らしになったら」を考えるをテーマに地域の方と一緒に課題を見出すことに繋げることができた。

⑧ 指定介護予防事業

- ・要介護認定において、要支援1又は2と判断された方及び介護予防・生活支援サービス事業対象者を対象に介護予防サービス利用のための計画作成を積極的に行いました。
- ・要支援認定者の増加に伴い、ケアプラン件数の増加がみられた。その為、本来の包括業務に支障が及ぶような状態であり、プランニングには大変厳しいものがあった。
- ・委託プランにおいては、適切に行えているかの確認を実施することができた。
- ・事業所内担当者に関しては、担当職員が担当利用者に対して、適切な介護サービス支援を実施することができた。

【令和5年度 介護予防プラン件数状況】

(数：件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護 予防	73	76	70	73	76	77	84	83	91	92	94	100	989
／＼ 自社	30	31	28	34	39	40	45	43	49	49	49	51	488
／＼ 委託	43	45	42	39	37	37	39	40	42	43	45	49	501
総合 事業	144	147	148	149	149	149	158	169	166	168	173	166	1,886
／＼ 自社	63	65	64	66	67	70	79	85	88	93	95	93	928
／＼ 委託	81	82	84	83	82	79	79	84	78	75	78	73	958
内新規	7	11	5	17	8	3	4	5	4	6	8	8	86
請求 合計	217	223	218	222	225	226	242	252	257	260	267	266	2,875

⑨ その他：介護予防教室実施

【介護予防教室実施状況】

4回／年 開催

内容（開催場所）	日程・参加者	内容等
大矢部町内会 (大矢部町内会館)	7月24日（月） 14名	スマホ教室 ・権利擁護のお話 ・介護予防について
森崎団地自治会 万寿会 (森崎団地自治会館)	9月26日（火） 14名	健康づくり ・認知症予防について ・体力づくりの食事 ・元気体操 ・オレオレ詐欺注意
本公郷町内会 (本公郷町内会館)	11月15日（水） 14名	ヨガ講座 ・体力づくり ・認知症予防 ・ヨガを通してのストレッチ
森崎4丁目町内会 (森崎4丁目町内会館)	2月28日（水） 14名	スマホ教室 ・スマホを使って詐欺対策 ・介護予防について ・横須賀市のLINE登録 ・介護保険を知ろう

【 その他、部会及び研修について 】

他包括、行政等との連携会議及び勉強会

会議名	開催数／参加回数	参加職種	参加者
包括幹事会	5回／5	管理者	鈴木
調整会	4回／4	管理者	鈴木
情報交換会	4回／4	三職種	全員
虐待対応会議	6回／6	社会福祉士	山崎／熊谷／越田
にこっとチーム員会議	12回／1	管理者	鈴木
にこっと会議	1回	管理者	鈴木
中央地区在宅療養ブロック会議	1回	管理者	鈴木
社会福祉士部会	6回／6	社会福祉士	山崎／熊谷
主任介護支援専門員部会	6回／6	主任介護支援専門員	鈴木／越田
横須賀市居宅介護支援事業所連絡協議会	12回／3	管理者	鈴木
令和5年度高齢者虐待防止 ネットワークミーティング全体会	1回／1	管理者	鈴木
生活支援コーディネーター連絡会議	12回／11	生活支援コーディネーター	脇

外部研修会参加

zoomによる開催を含む

開催日	内容等	参加者
12月14日（月）	地域包括支援センターの相談スキルアップ	越田
2月2日（金）	災害時における地域連携について	越田
3月13日（水）	2024年度の法改正に向けて	全員

【その他横須賀市が開催したもの】

● 苦情に対する対応研修： 1 回	● 個人情報遵守に関する研修 1 回
-------------------	--------------------

実習生受け入れ

学校名	横須賀市立看護専門学校	11月16日、17日	2名
学校名	神奈川歯科大学短期大学部看護学科	6月8日	2名

【17回事業評価結果について】

○ 運営事業評価結果集計 79／80点→A評価となった。 当センターの得点率 98.8%

力を入れた取組	・多問題化している相談が増加している。市役所総合相談担当との連携を密にし、情報共有を意識し、対応することができた。
	・管轄内でも僻地的な地域と「1人の暮らしになったとき」というテーマを通して包括的ケア会議を開催し、今後の地域課題を投げかけることができた。
	・「ケアマネカフェ」を開催することで、地域のケアマネとの連携を密にし、地域の支援者ネットワークに繋がられた。

【葉山グリーンヒル拠点区分】

令和5年度

事業報告書

特別養護老人ホーム 葉山グリーンヒル
葉山グリーンヒルケアセンター

葉山グリーンヒル・ケアセンター共通事項

1. 職員配置

(1) 葉山グリーンヒル

(特別養護老人ホーム 定数 80 名・短期入所生活介護 定数 10 名)

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職 種	職 員 数		合 計
	常 勤	非常勤 (パート)	
施設長 (管理者)	1	0	1
事 務 長	0	0	0
医 師	0	1	1
生 活 相 談 員	2	0	2
看 護 師	3	1	4
介 護 職 員 (介護福祉士)	26	5	31
介 護 職 員 (介護福祉士以外)	6	6	12
介護支援専門員	1	0	1
管 理 栄 養 士	1	0	1
事 務 職 他	2	0	2
宿直・運転員	0	7	7
合 計	42	20	62

※常勤換算によるものではなく、常勤・非常勤・パートそれぞれの実人員

(2) ケアセンター

(地域密着型通所介護 定数 18 名)

令和6年3月31日現在 (単位:人)

職 種	職 員 数		合 計
	常 勤	非常勤 (パート)	
管理者 (施設長)	1	0	1
生 活 相 談 員	1	0	1
看 護 師	0	3	3
介 護 職 員 (介護福祉士)	0	2	2
介 護 職 員 (介護福祉士以外)	0	2	2
合 計	2	7	9

2. 研修実施状況

(1) 施設職員の研修の状況

実施日	研修内容	参加者	職種
4月10日	人生の最終段階における在宅医療・介護多職種協働推進研修会	新井 明子	介護支援専門員
5月25日	令和6年3月新規学校卒業者求人受理説明会	木村 優子	事務職員
5月26日	類型変更後の高齢者施設の感染対策等に関する説明会	木村 優子	事務職員
6月20日	令和5年度算定基礎届事務講習会	木村 優子	事務職員
6月28日	社会福祉法人会計 初級編	庄司 妙子	事務職員
7月4日	気持ちよく出す事を叶える排便ケア	新井 明子	介護支援専門員
8月14日	認知症の理解と利用者のケア	飯塚 志津子	看護職員
8月18日	社会福祉法人会計 基本編	庄司 妙子	事務職員
9月7日	事務職員研修会（会計基礎）	庄司 妙子	事務職員
10月6日	高齢者施設における「看取り」の現状	加茂 雄輔 滝口 典子 高橋 美雪	介護職員 介護職員 生活相談員
10月26日	第2回逗葉地域看護情報交換会	野崎 美和	看護職員
11月15日	福利協会事務研修	木村 優子	事務職員
1月15日	神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修（専門研修）	田島 教隆 渡部 純一	介護職員 介護職員
2月15日	高齢者の体重減少を止める食支援	中野 幸子	管理栄養士
2月26日	障害者雇用納付金制度事務説明会	木村 優子	事務職員
3月19日	安全運転管理者会研修会	高木 厚	施設長
3月25日	生活相談員等研修会	小野田 純世	生活相談員

(2) 施設内研修

実施日	テーマ	参加対象職種
6月26日	食中毒基礎知識	全職員
7月14日	褥瘡対策の基本	褥瘡委員会委員
10月13日	KYTトレーニング	全介護・看護職員
11月2日	身体拘束・虐待防止	全職員
12月14日	トロミのいろは	全介護職員
1月12日	介護施設における看取り	特養、短期入所介護・看護職員
2月16日	感染症予防	全職員
3月1日	身体拘束・虐待防止	全職員

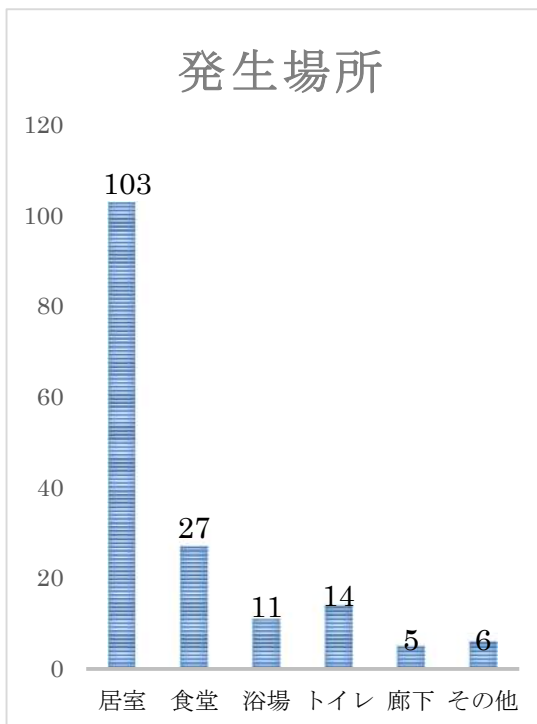
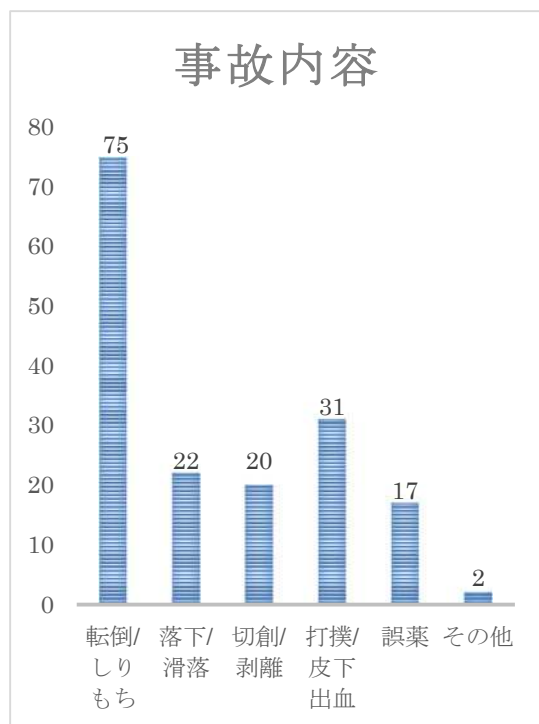
3. 事故発生状況

(単位：件)

	事故態様							発生場所						
	転倒/しりもち	滑落/落下	剥切/離傷	打撲/皮下出血	誤薬	その他	計	居室	食堂	浴場	トイレ	廊下	その他	計
本入所	58	16	18	30	15	2	139	88	22	10	12	1	6	139
ショートステイ	12	6	1	0	2	0	21	15	5	0	0	1	0	21
デイサービス	5	0	1	1	0	0	7	0	0	1	2	3	0	6
計	75	22	20	31	17	2	167	103	27	11	14	5	6	166
割合(%)	45%	13%	12%	19%	10%	1%	100%	62%	16%	7%	8%	3%	4%	100%

※ デイサービスのトイレで発生した事故で“しりもち”と“打撲”の2態様を計上しています。

令和5年度の事故件数は、昨年度と比較しショートステイ・デイサービスは変わらず、本入所は22件減少し166件でしたが、稼働率低下を考慮すると決して減少したとは言えない状況です。事故内容については転倒/しりもちが45%と上位を占めました。ご自分でベッド、車椅子間を移乗されたり、認知機能が低下されている方に多くみられる事故であり、入所者の自立を支援しつつ安全を確保する事が課題となっています。職員のミス起因とする事故を防止する目的で、「誤薬事故0(ゼロ)」を事故防止対策委員会の年間目標としましたが、残念ながら同じような事故が繰り返されてしまい、職員の意識改革の重要性を強く感じました。



4. 給食の提供状況

(単位：食)

	入所者食数 (特養+ショート) [3食/日]	通所者食数 (デイサービス) [1食/日]	合 計
4月	6,053	276	6,329
5月	6,296	340	6,636
6月	6,281	318	6,599
7月	6,452	320	6,772
8月	6,376	335	6,711
9月	6,337	309	6,646
10月	6,142	320	6,462
11月	5,921	304	6,225
12月	6,214	278	6,492
1月	6,057	291	6,348
2月	5,734	301	6,035
3月	6,069	297	6,366
合計	73,932	3,689	77,621

管理栄養士が入所者の口腔機能や身体状況に応じた食事形態を考慮しつつ、バランスの取れた食事を提供しました。食事は栄養を確保するだけでなく、生活の中の大きな楽しみであり健康維持にも大きく役立つ大切な役割を担っていることから、季節に沿った「行事食」や和風・洋風・中華などメニューや味付けなどさまざまな工夫を凝らしました。

食事形態や補助食品について、職員の理解を更に深めていくことが必要と考えています。

介護老人福祉施設葉山グリーンヒル事業

特別養護老人ホーム葉山グリーンヒル

(事業の概要)

- 令和5年度も、昨年度に引き続き、平時のサービス提供に加えて、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底に努めました。安心安全の施設環境作りに力を入れる一方、長期に渡り入所者のご家族の交流が遮断された中で、少しでもそれぞれのお気持ちに寄り添えるよう、一定の制限下ではありますが面会の機会を設けました。屋上、駐車場等、限られた範囲ではありますが、外気浴や花火大会の見学等を実施しました。また、入所者が可能な限り居宅に近い生活環境においてプライバシーを確保しつつ、一人ひとりの個性や生活リズムに応じた日々の生活が可能になるよう努めました。
- 入所状況等では、月平均入所者数は70.3人で稼働率は87.9%、これは前年度比較で7.5ポイントの減となりました。介護度別では要介護4が最も多く、全体の45.9%を占め、要介護5は32.1%、要介護3は22.0%と続き、入所者の平均要介護度は4.10となっています。また、入所前の居所では、老人保健施設からの入所が12名と最も多いのは例年のとおりです。
また、退所の事由別では、25名が死亡、1名が長期入院、4名が家族の引取りによる退所となっています。

(1) 要介護度別入所者数の推移 定数80人

(各月累計表示 単位：人)

	日数	延在 在者数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 在者数	稼働率 (%)
4月	30	2,137	0	0	516	895	726	71.2	89.0%
5月	31	2,238	0	0	527	936	775	72.2	90.2%
6月	30	2,197	0	0	450	952	795	73.2	91.5%
7月	31	2,244	0	0	496	911	837	72.4	90.5%
8月	31	2,192	0	0	480	934	778	70.7	88.4%
9月	30	2,122	0	0	450	978	694	70.7	88.4%
10月	31	2,155	0	0	453	1,049	653	69.5	86.9%
11月	30	2,080	0	0	438	1,012	630	69.3	86.7%
12月	31	2,162	0	0	481	1,061	620	69.7	87.2%
1月	31	2,162	0	0	492	1,043	627	69.7	87.2%
2月	29	1,955	0	0	438	964	553	67.4	84.3%
3月	31	2,091	0	0	440	1,070	581	67.5	84.3%
合計	366	25,735	0	0	5,661	11,805	8,269	70.3	87.9%
割合(%)		100.0%	0.0%	0.0%	22.0%	45.9%	32.1%	平均要介護度	4.10

(2) 入退所状況 定数80人

① 月内における入退所の状況

(単位：人)

	月初在所者数	月末在所者数	月中入所者数	月中退所者数
4月	71	72	2	1
5月	72	72	1	1
6月	72	74	3	2
7月	73	73	2	2
8月	73	69	2	6
9月	69	70	3	2
10月	70	69	1	2
11月	69	69	3	3
12月	69	70	3	2
1月	70	69	1	3
2月	68	71	4	2
3月	70	68	2	4
合計	846	846	27	30

② 入所前の居所及び退所の内訳

(単位：人)

	入所前の居所					退所の事由				
	医療 機関	老健	居宅	有料 ホーム	計	施設外 死亡	施設内 死亡	長期 入院	家族等 引取	計
4月	1	1	0	0	2	0	1	0	0	1
5月	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
6月	1	1	0	1	3	0	2	0	0	2
7月	1	0	1	0	2	0	2	0	0	2
8月	0	1	1	0	2	0	6	0	0	6
9月	0	1	1	1	3	0	1	0	1	2
10月	0	1	0	0	1	0	2	0	0	2
11月	1	2	0	0	3	0	1	1	1	3
12月	0	3	0	0	3	0	2	0	0	2
1月	1	0	0	0	1	0	2	0	1	3
2月	3	1	0	0	4	0	1	0	1	2
3月	1	0	0	1	2	0	4	0	0	4
合計	9	12	3	3	27	0	25	1	4	30

③ 入院・外泊の状況

(単位：日・人)

	日数	延 入院日数	延 外泊数	合 計	平 均 不在者数
4月	30	65	0	65	2.2
5月	31	61	0	61	2.0
6月	30	42	0	42	1.4
7月	31	54	0	54	1.7
8月	31	35	0	35	1.1
9月	30	28	0	28	0.9
10月	31	75	0	75	2.4
11月	30	86	0	86	2.9
12月	31	105	0	105	3.4
1月	31	105	0	105	3.4
2月	29	52	0	52	1.8
3月	31	39	0	39	1.3
合計	366	747	0	747	2.0

(3) 入所者の状況

① 保険者別要介護度別入所状況

(令和6年3月31日現在 単位：人)

保 険 者	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計	割合 (%)
葉山町	0	0	9	26	14	49	72.1%
横須賀市	0	0	2	5	2	9	13.2%
逗子市	0	0	1	2	1	4	5.9%
鎌倉市	0	0	1	0	0	1	1.5%
三浦市	0	0	0	1	0	1	1.5%
戸塚区	0	0	0	1	0	1	1.5%
港南区	0	0	0	0	1	1	1.5%
青葉区	0	0	0	0	1	1	1.5%
江東区	0	0	1	0	0	1	1.5%
合 計	0	0	14	35	19	68	100.0%

② 男女別入所者数等

(単位：人)

	在所者数	割 合	平均年齢
男 性	7	10.3%	86.0歳
女 性	61	89.7%	91.3歳
合 計	68	100.0%	90.7歳

③ 男女別要介護度の状況

(単位：人)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計	平 均 要介護度
男 性	0	0	1	4	2	7	4.1
女 性	0	0	13	31	17	61	4.1
合 計	0	0	14	35	19	68	4.1

④ 男女別年齢層の状況

(単位：人)

	65歳 未満	65 - 69歳	70 - 74歳	75 - 79歳	80 - 84歳	85 - 89歳	90 - 94歳	95 - 99歳	100歳 以上	合 計
男 性	0	1	0	0	1	1	3	1	0	7
女 性	0	1	1	2	8	7	20	17	5	61
合 計	0	2	1	2	9	8	23	18	5	68

⑤ 男女別入所期間

(単位：人)

	1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年～ 15年未満	15年以上	合 計
男 性	2	3	0	1	1	0	7
女 性	20	15	11	15	0	0	61
合 計	22	18	11	16	1	0	68

※ 平均在籍日数 1,124 日

(4) 身体拘束

(単位：人)

身体拘束となる具体的行為		対象者	左のうち検討を行っている者
1	徘徊しないように車イスや椅子、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0	0
2	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	0	0
3	自分で降りられないように、ベッドを柵（サイドレール）で囲む	0	0
4	点滴・経管栄養のチューブを抜かないように四肢をひも等で縛る	0	0
5	点滴・経管栄養のチューブを抜かないようにまた皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋をつける。	0	0
6	車イスや椅子からずり落ちたり、立ち上がったたりしないようにY字型拘束帯や腰ベルト、車イステーブルをつける。	0	0
7	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるような椅子を使用する。	0	0
8	脱衣やおむつ外しを制限するために介護衣（つなぎ服）を着せる。	0	0
9	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	0	0
10	行動を落ち着かせるために向精神薬を過剰に服用させる。	0	0
11	自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する。	0	0

(5) 日常生活動作等の状況

令和6年3月31日現在

区分	寝返り				起き上がり				座位保持				立ち上がり				
	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	不可
人	34	3	11	20	26	4	2	36	32	5	8	23	18	6	7	13	24
%	50%	4%	16%	29%	38%	6%	3%	53%	47%	7%	12%	34%	26%	9%	10%	19%	35%

区分	立位保持					移動(状態)				移動(手段)		
	自立	見守り	一部介助	全部介助	不可	自立	見守り	一部介助	全部介助	歩行	歩行器	車イス
人	16	5	13	10	24	18	2	5	43	4	3	61
%	24%	7%	19%	15%	35%	26%	3%	7%	63%	6%	4%	90%

区分	更衣				整容				コミュニケーション				床ずれ	
	自立	見守り	一部介助	全部介助	自立	見守り	一部介助	全部介助	可能	一部可能	やや困難	困難・不明	あり	なし
人	16	0	14	38	20	3	17	28	30	12	13	13	1	67
%	24%	0%	21%	56%	29%	4%	25%	41%	44%	18%	19%	19%	1%	99%

区分	食事				排せつ			入浴				
	自立	見守り	一部介助	全部介助	胃ろう	自立	トイレ介助	オムツ介助	自立	見守り	一部介助	全部介助
人	41	0	14	13	0	14	16	38	0	3	11	54
%	60%	0%	21%	19%	0%	21%	24%	56%	0%	4%	16%	79%

(6) 入所待機者の状況

(令和6年3月31日現在 単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
葉山町	1	3	12	16	10	42
逗子市	0	2	3	4	5	14
横須賀市	0	1	0	1	3	5
横浜市	0	1	1	0	0	2
他都県	0	1	0	1	0	2
合計	1	8	16	22	18	65

(7) 施設行事及びクラブ活動・レクリエーション

実施月	行 事 内 容	実施月	行 事 内 容
4月	来てくれる教室 練り切り・新茶 お寿司お祝膳・ケーキ	10月	来てくれる教室 お寿司お祝膳・ケーキ ハロウィンおやつ インフルエンザ予防接種
5月	来てくれる教室 菖蒲湯 天ぷらお祝膳・ケーキ こいのぼり 憲法記念日行事食 こどもの日行事食 お花見(つつじ・あじさい)外出	11月	来てくれる教室 お寿司お祝膳・ケーキ
6月	来てくれる教室 天ぷらお祝膳・ケーキ 夏越しの祓行事食	12月	来てくれる教室 柚子湯 お寿司お祝膳 クリスマスケーキ クリスマスイヴ行事食 クリスマス行事食 年越しそば
7月	来てくれる教室 天ぷらお祝膳・ケーキ 七夕行事食 土用の丑の日行事食 かき氷 花火鑑賞(森戸海岸花火大会)	1月	来てくれる教室 新春式典 元旦行事食 七草粥・小豆粥 お寿司お祝膳・ケーキ
8月	来てくれる教室 天ぷらお祝膳・ケーキ 健康診断	2月	来てくれる教室 お寿司お祝膳・ケーキ 節分行事食
9月	来てくれる教室 天ぷらお祝膳・ケーキ 秋分の日行事食 敬老会	3月	来てくれる教室 お寿司お祝膳・ケーキ ひな祭り ひな祭り行事食

新型コロナウイルスの影響により外部の機関と関わる行事の予定を組むことが困難でしたが、月2回来てくれる教室を再開しました。また、新春の式典については、1階の多目的ホールに設置した職員手作りの鳥居にフロアごと参拝し、お屠蘇をいただき1年の無病長寿を祈願しました。

イベント食の提供や練り切りやかき氷などのおやつレクも実施しました。季節を感じられるメニューを楽しむことで、心身ともに刺激を受けられます。季節の変化を感じる事が日常生活のハリにつながることもあり、春夏秋冬を楽しむことが、認知機能の低下予防に役立つこともあると考えられます。令和6年度は全ユニットで行えるおやつレクを増やしていきたいと思っております。

葉山グリーンヒルケアセンター事業

葉山グリーンヒルケアセンター

(事業の概要)

短期入所生活介護事業と地域密着型通所介護事業を実施しました。

短期入所生活介護事業では、在宅の高齢者が要介護状態となった場合においても可能な限り、その居宅において少しでも自立した日常生活を営むことができるよう短期間、施設において入浴、排泄、食事等の介護やその他生活上の援助及び機能訓練を行うとともにご家族の身体的、精神的負担の軽減を図りました。

地域密着型通所介護事業では、葉山町内において在宅での介護を必要とされる方を対象に入浴、食事、体操、レクリエーションなどのサービスを提供し、ご利用者様の自立支援及びご家族様の負担の軽減を図りました。

令和5年度も、昨年に引き続き平時のサービス提供に加えて利用者のご理解とご協力をいただき頻繁な手洗いや消毒など新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底に努め、安全安心の施設環境作りに力を入れた一年となりました。

1. 事業の形態

(1) 短期入所生活介護事業

① 利用定員

10名： 1ユニット(桜草10室)

② サービス内容

・介護サービス ・医療看護サービス ・入浴サービス ・食事サービス ・その他

(2) 地域密着型通所介護事業

① 利用定員

18名

② サービス内容

・介護サービス ・入浴サービス ・レクリエーション等による機能訓練 ・その他

2. 短期入所生活介護事業実施状況

(1) 1日における平均利用者数 8.6人 (利用稼働率：85.6%)

(2) 利用実人数

(単位：人)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用実人数	468	38	35	41	41	33	42	36	41	37	38	41	45

(3) 介護度別延人数

(単位：人)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援 1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
要支援 2	11	0	0	0	0	0	0	2	7	0	0	0	2
要介護 1	653	85	67	54	51	41	59	50	51	56	41	57	41
要介護 2	737	35	46	71	84	45	78	74	64	51	82	54	53
要介護 3	958	62	74	86	106	54	83	74	82	81	74	80	102
要介護 4	431	36	31	32	45	45	46	35	34	24	43	27	33
要介護 5	340	28	39	29	14	40	17	7	15	36	23	44	48
平均介護度	3.2	2.5	2.7	2.7	2.6	3.0	2.6	2.5	2.5	2.7	2.7	2.8	3.0
利用回数	3,134	248	257	272	300	225	283	242	253	250	263	262	279

(4) ベッド稼働率(%)

(2階桜草)	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働率	85.6%	82.7%	82.9%	90.7%	96.8%	72.6%	94.3%	78.1%	84.3%	80.6%	84.8%	90.3%	90.0%

(5) 送迎件数

(単位：回)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
送迎回数	1,291	101	105	119	115	80	110	103	114	107	105	116	116

令和5年度はご逝去や施設入所などで20名が利用を終了しましたが、新たな利用者66名を受け入れ、利用実人数で前年度より106名多い468名にご利用いただきました。8月に2階フロアでコロナウイルスが感染拡大し、レッドゾーン対応になった為、2週間ショートステイの受け入れを中止し、それに伴い延人数94名の利用キャンセルが発生しましたが、地域のケアマネジャーとの連携を密にし、緊急利用や特養の空床利用を行い利用促進に努めました。10月以降は介護職員の急な退職や休職による人員不足の為、利用調整が難しい状況となりました。しかしながら、在宅高齢者のショートステイ利用の需要は高まっているため、地域のケアマネジャーとの更なる情報の共有連携の強化を図り、利用者とその家族のニーズに合わせたケアを提供し、安心して葉山グリーンヒルのショートステイをご利用頂ける様、今後も職員一同で励むこととしたいと考えています。

3. 地域密着型通所介護事業(デイサービス事業)実施状況

(1) 月別実施状況

(単位：日・人・回・食)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働日数	256	20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	21	21
延利用人数	3,404	257	318	305	300	313	293	297	269	253	265	274	260
平均利用者数	13.2	12.8	13.8	13.8	14.2	13.6	13.9	13.5	12.2	12.6	13.2	13.0	12.3
月初登録者数	430	34	34	39	38	37	38	37	36	34	34	35	34
月末登録者数	430	34	39	38	37	37	37	36	35	34	35	35	33
利用開始者数	13	2	5	0	0	1	2	1	0	1	1	0	0
利用終了者数	14	2	0	1	1	1	2	2	2	1	0	1	1
キャンセル	538	32	38	51	34	57	53	58	58	32	35	42	48
入浴回数	2,760	221	279	261	249	258	237	235	215	197	203	209	196
食事提供数	3,404	257	318	305	300	313	293	297	269	253	265	274	260

※ 延利用人数(介護度別内訳)

(単位：人)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1 (割合%)	1,582 (46.5%)	102	144	141	148	147	142	126	113	118	136	136	129
要介護2 (割合%)	932 (27.4%)	71	83	80	78	83	80	82	76	78	78	73	70
要介護3 (割合%)	746 (21.9%)	76	82	75	67	75	66	59	66	45	36	52	47
要介護4 (割合%)	74 (2.2%)	0	0	0	0	0	0	24	10	9	11	10	10
要介護5 (割合%)	70 (2.1%)	8	9	9	7	8	5	6	4	3	4	3	4
合計	3,404	257	318	305	300	313	293	297	269	253	265	274	260
平均要介護度	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.9	1.9	1.8	1.7	1.7	1.8

4. 介護予防・日常生活支援総合事業(デイサービス事業)実施状況

(1) 月別実施状況

(単位：日・人・回・食)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働日数	256	20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	21	21
利用延人数	254	16	17	14	18	20	14	19	23	25	25	27	36
平均利用者数	0.9	0.8	0.7	0.6	0.8	0.8	0.6	0.8	1.0	1.2	1.2	1.2	1.7
月初登録者数	45	3	3	3	3	4	3	3	3	4	5	5	6
月末登録者数	47	3	3	3	4	4	3	3	4	4	5	5	6
利用開始者数	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1
利用終了者数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
キャンセル	34	0	2	3	1	4	2	1	2	3	7	7	2
入浴回数	194	12	12	10	12	12	10	15	19	21	20	23	28
食事提供数	254	16	17	14	18	20	14	19	23	25	25	27	36

※ 延利用人数(支援度別内訳)

(単位：人)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1 (割合%)	30 (11.8%)	4	5	3	5	9	4	0	0	0	0	0	0
要支援2 (割合%)	224 (88.2%)	12	12	11	13	11	10	19	23	25	25	27	36
合計	254	16	17	14	18	20	14	19	23	25	25	27	36
平均要支援度	1.9	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

5. 稼働率(定員18名 地域密着型+介護予防)

(単位：日・人・%)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働日数	256	20	23	22	21	23	21	22	22	20	20	21	21
延利用者数	3,658	273	335	319	318	333	307	316	292	278	290	301	296
平均利用者数	14.3	13.7	14.6	14.5	15.1	14.5	14.6	14.4	13.3	13.9	14.5	14.3	14.1
稼働率(%)	79.4%	75.8%	80.9%	80.6%	84.1%	80.4%	81.2%	79.8%	73.7%	77.2%	80.6%	79.6%	78.3%

・年間稼働日数 256 日 ・年間稼働定員数 4,608 人(256 日×18 人) ・延利用人数 3,658 人

6. 活動報告

デイサービス事業では、高齢者が要介護状態となった場合においても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びにそのご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として実施しています。

デイサービス事業では大きく分けて体操、食事、入浴、レクリエーション、送迎サービスを提供しています。

利用定員は2事業を合わせて18人となっていますが、令和5年度における平均利用者数は14.3人(利用率は79.4%)になっており、今後は利用者の利用日程調整や利用案内を丁寧に行うなど、更なる利用者の増を図る取り組みが必要と考えています。

(1) 行事の実施状況

実施月	行事内容	実施月	行事内容
4月	おやつ作り(パフェ)	10月	—
5月	—	11月	秋の飾り作り
6月	七夕飾り作り	12月	おやつ作り(ケーキ)
7月	おやつ作り(かき氷)	1月	書初め
8月	—	2月	ひな祭り飾り作り
9月	敬老会	3月	—

(2) 地域密着型通所介護運営推進会議

地域に根差した運営を行うために『地域密着型通所介護運営推進会議』を設置し、日頃の活動状況を報告するとともに委員の皆様から運営に関するご意見、ご提案、ご指導等をいただくこととしています。

委員数は7名で委員構成は以下のとおりです。

[委員構成]

- ・民生委員児童委員協議会から1人
- ・自治会、町内会から2人
- ・居宅介護支援事業所から1人
- ・地域包括支援センターから1人、
- ・葉山グリーンヒルケアセンターから2人 合計7人

令和5年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面での会議の開催を見合わせ、文書にて事業報告を行うとともにご意見等を募りました。

- ・第1回 事業報告(文書による) 令和5年6月
- ・第2回 事業報告(文書による) 令和5年11月

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 公友会

横須賀グリーンヒルケアハウス

令和5年度事業の概要

1. 事業状況について

令和5年度ケアハウスの運営については、生活の場の提供及び、生活に関する指導と相談、食事の提供、入浴の準備等の管理を主な業務としています。

入居者については年度当初94人でスタートし、新規入居者17人、退居者15人の入退居があり、最終的に96人で年度末を迎えました。

ケアハウスで提供するサービスは運営基準により、(1)食事、(2)入浴、(3)相談・指導、(4)緊急時の対応となっています。

介護保険サービスの認定を受けている入居者は全体の半数を超えていますが、自立度の高い方の新規入居により、サービスを利用しない入居者が増えました。

2. 入居者とのかわりについて

一人一人の状態が異なるため関わり方にも工夫や適した対応が必要になるため違いは出ますが、その人がその人らしく生活できるよう支援しています。

3. 職員の資質・スキルのレベルアップについて

入居者の高齢化に伴い、その指導・相談等の内容は多様化しており、さらに高度化、複雑化しています。

それらのニーズに適切に対応するには、職員ひとりひとりが技能・知識・経験を積み重ね、使命感と倫理観を持つことが重要になります。

4. 感染対策について

令和5年5月から新型コロナウイルスが5類に移行しましたが、引き続き感染対策を徹底し、食堂では各テーブルにアクリル板設置を継続することで飛沫防止に努めました。

入居者には毎日の検温を義務付けて、体調確認を実施しました。

しかしながら、8月には新型コロナウイルス感染のクラスターが発生し、改めて感染拡大防止に努めることの大切さを痛感しました。

また、ケアハウス内で希望者に新型コロナワクチンの集団接種を行い、6回目は5月、7回目は11、12月に実施しました。

それぞれ82名、80名が接種しました。

社会福祉法人公友会及び、医療法人社団相光会は協働して、高齢者の保健・医療・福祉に係るニーズに総合的に対応できる事業体の創造を目指しています。

その一番入り口に当たるケアハウスの役割は、一層重要度や高齢者の要請が高まっています。

サービスの質の高度化、専門化を図り、関係機関と連携して安定的に入居者を確保してまいります。

詳細につきましては後述のとおりです。

基本方針

軽費老人ホームは、低額な料金で家庭環境、住宅事情等の理由により自宅で生活することが困難な高齢者が入居対象で、日常生活に必要なサービスを提供することで健康で明るい生活の実現を目的としています。

ケアハウスに入居できる方は原則として 60 歳以上で自炊ができない程度の身体機能の低下、または高齢等のため独立して生活するには不安が認められるものの、家族の援助を受けることが困難な方を対象としています。

施設として必要最小限の支援にとどめ、いたずらに高齢者が施設職員に依存することなく、自立した在宅の生活を続けて行くことを目的としています。

1. 自立して生活していくために

＝心身の健康保持と向上に努めました＝

- (1) 血圧測定 : 週 1 回
- (2) 健康診断 : 年 1 回
- (3) インフルエンザ予防接種 : 年 1 回
- (4) 栄養士による個別の栄養相談 : 随時
- (5) 専門医【心療内科】往診 : 月 1 回
- (6) 内科医による定期的な往診 : 月 1～2 回
- (7) 新型コロナワクチン接種 : 計 2 回

2. 潤いと生きがいを持って生活していくために

＝様々な機会や活動の場の提供に努めました＝

- (1) サークル活動 : カラオケ・囲碁・麻雀等
- (2) 閉じこもり予防 : レクリエーション、映画鑑賞
- (3) エントランスほか館内の生け花 : 入居者ボランティア
- (4) 折り紙教室 : 11 月より再開
- (5) 売店、移動スーパーとくし丸の利用 : それぞれ週 2 回
- (6) 農園利用の促進 : 2 名利用中
- (7) グランドゴルフ : 週 3 回ほど
- (8) ボランティアによる演奏会の実施 : 3 団体

3. 安全で事故のない生活が続けられるために

＝防災や事故回避の指導及び施設の管理に努めました＝

- (1) 避難訓練の実施 : 年2回
- (2) 階別避難訓練の実施 : 年2回

4. 入居者が抱える家族・財産・人間関係・健康等に関する相談・指導

＝家族・関係者・行政等の協力を得て積極的に実施しました＝

- (1) 個人面接・面談による相談・指導
- (2) 居室訪問による相談・指導
- (3) 行政との連絡及び相談

5. 入居者が施設で快適に生活していくために

＝入居者の要望や苦情を積極的に聴くことに努めました＝

- (1) 食事に関するアンケートBOX
- (2) 意見箱の設置

S 活動内容

1. 生きがい作りのための支援

目的 1. 外出が困難な方の楽しみ作り 2. 居室内での閉じこもり予防
3. 心のリフレッシュ 4. 認知予防 5. 介護予防

	内容	人数		内容	人数
4月	レクリエーション 『体操』	6名	10月	レクリエーション 『体操』	7名
	レクリエーション 『体操』	10名		レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	12名		レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	9名		レクリエーション 『体操』	5名
5月	レクリエーション 『体操』	7名	11月	レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	6名		レクリエーション 『体操』	3名
	レクリエーション 『体操』	4名		折り紙教室 『クリスマスリース』	17名
6月	レクリエーション 『体操』	7名	12月	レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	5名		レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	5名		レクリエーション 『体操』	8名
	レクリエーション 『体操』	10名		レクリエーション 『体操』	4名
7月	レクリエーション 『体操』	9名	1月	レクリエーション 『体操』	4名
	レクリエーション 『体操』	7名		レクリエーション 『体操』	5名
	レクリエーション 『体操』	8名		レクリエーション 『体操』	6名
	レクリエーション 『体操』	12名		レクリエーション 『体操』	4名
	レクリエーション 『体操』	12名		レクリエーション 『体操』	5名
9月	レクリエーション 『体操』	6名	2月	レクリエーション 『体操』	12名
	レクリエーション 『体操』	8名		折り紙教室 『絵馬 辰』	12名
	レクリエーション 『体操』	6名		レクリエーション 『体操』	5名
	レクリエーション 『体操』	7名		レクリエーション 『体操』	4名
※新型コロナウイルス感染者発生時は 中止しています。			3月	レクリエーション 『体操』	6名
				レクリエーション 『体操』	6名
				折り紙教室 『男雛 女雛』	11名
				レクリエーション 『体操』	6名
			3月	レクリエーション 『体操』	6名
				レクリエーション 『体操』	6名
				折り紙教室 『鳥』	12名
				レクリエーション 『体操』	4名
			3月	レクリエーション 『体操』	4名
				レクリエーション 『体操』	4名

2. 各種サークル活動

活動		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比
カラオケ	回数	8	13	13	13	4	13	13	13	12	12	13	13	140	131
	総参加人数	102	148	155	152	52	157	159	142	134	143	160	164	1,668	1,223
	平均参加者	12.8	11.4	11.9	11.7	13.0	12.1	12.2	10.9	11.2	11.9	12.3	12.6	12.0	9.3
麻雀①	回数	6	9	8	8	3	8	9	9	8	8	8	7	91	80
	総参加人数	35	45	40	39	15	34	42	44	39	38	38	44	453	484
	平均参加者	5.8	5.0	5.0	4.9	5.0	4.3	4.7	4.9	4.9	4.8	4.8	6.3	5.0	6.0

★カラオケサークルは、火曜日・木曜日・土曜日の18時10分から活動

★麻雀は2つのグループにわかれ、①日曜日・水曜日、②月曜日・金曜日の18時に活動

★10月から敷地内人工芝にてグラウンドゴルフを開始 12名の入居者が利用
週3回 男性・女性グループに分かれて活動 平均使用時間：76分、使用延人数：242人

※施設内で新型コロナウイルス感染者が複数人出た場合は収まるまで中止措置をとっています。

3. 健康管理

活動		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比
血圧測定	回数	4	4	4	5	2	4	4	5	4	5	3	4	48	49
	総参加人数	27	13	29	36	10	32	17	38	33	37	26	25	323	283
	平均参加者	6.8	3.3	7.3	7.2	5.0	8.0	4.3	7.6	8.3	7.4	8.7	6.3	6.7	5.7

★毎週水曜日10：15から食堂で測定しています。

4. 誕生日ポスター作成

※入居者の有志3～4名が、毎月の誕生日ポスターを作成してくれています。

月	テーマ
4月	春のほほえみ
5月	みどりのかぜ
6月	七変化
7月	鎌倉高校前
8月	美ら海
9月	かぐや姫
10月	ハロウィン
11月	柿すだれ
12月	サンタクローン
1月	龍文
2月	早春
3月	花侯

5. 映画上映会

※複数の入居者からのDVD提供により、
火・木・土の午前中に映画上映。

月	回数	作品名	鑑賞者
4月	5回	韓流ドラマ「チュモン」	60名
5月	9回	韓流ドラマ「チュモン」	108名
6月	8回	韓流ドラマ「チュモン」	98名
7月	11回	韓流ドラマ「チュモン」	119名
8月	5回	韓流ドラマ「チュモン」	56名
9月	12回	韓流ドラマ「チュモン」	136名
10月	12回	韓流ドラマ「チュモン」「風の国」	156名
11月	11回	韓流ドラマ「風の国」	108名
12月	13回	韓流ドラマ「風の国」	122名
1月	12回	韓流ドラマ「風の国」「イルジメ」	127名
2月	12回	韓流ドラマ「イルジメ」「カンテク」	121名
3月	9回	韓流ドラマ「カンテク」	87名

※10月から短編映画も上映開始（日曜午後に上映）

10月	4回	世界の秘境	75名
11月	4回	世界の秘境、日本の名曲等	50名
12月	5回	秋の京都名庭、ツタンカーメン等	57名
1月	4回	幸せの国ブータン、ダイナスティ等	50名
2月	4回	宇宙遊泳、ノアの箱舟等	36名
3月	4回	月面着陸等	36名

6. 年間行事

実施日	行事内容	ボランティア団体名	参加人数
4月10日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	12名
4月24日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	14名
5月 8日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	11名
5月 9日	リハビリデイサロン海見学ツアー	リハビリデイサロン海	7名
5月11日	リハビリデイサロン海見学ツアー	リハビリデイサロン海	5名
5月22日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	8名
5月30日	衣料品販売	たかだ	40名
6月 5日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	10名
6月19日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	13名
6月27日	ゴミ分別説明会	横須賀市役所	47名
6月29日	演奏会	演奏を楽しむ会	21名
7月10日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	8名
7月24日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	11名
7月27日	避難訓練	入居者・職員	64名
7月28日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	9名
9月11日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	11名
9月14日	納涼花火大会	入居者・職員	49名
9月25日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	9名
9月28日	オンラインコンサート	入居者・職員	14名
10月 7日	吹奏楽演奏	横須賀高校吹奏楽部	44名
10月15日	2階水平避難訓練	入居者・職員	14名
10月16日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	7名
10月17日	衣料品販売	たかだ	28名
10月22日	眼鏡、補聴器の販売・調整	TENZYU	9名
10月22日	3階水平避難訓練	入居者・職員	14名
10月30日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	10名
11月 5日	眼鏡、補聴器の販売・調整	TENZYU	6名
11月13日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	11名
11月22日	演奏会	ラルゴ	30名
11月26日	眼鏡、補聴器の販売・調整	TENZYU	4名
11月30日	避難訓練	入居者・職員	59名
12月11日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	7名
12月18日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	6名
12月25日	クリスマス演奏会	演奏を楽しむ会	23名
1月15日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	13名
1月29日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	15名
2月19日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	11名
3月 4日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	12名
3月18日	ギター弾き語り	横須賀グリーンヒル職員	19名

7. 緊急時の対策

災害時の被害軽減と迅速な避難を身に付けるため、年2回の全館避難訓練に加え、2・3階で階段避難出来ない入居者向けに水平避難訓練も実施しました。

【良かった点】

- ◎全員無事に怪我無く避難出来た。
- ◎避難活動班が避難してきた入居者を点呼していたため、人数確認が早く出来た。

【悪かった点】

- ◎防災頭巾を被らず、手に持っている人がいた。
- ◎シューズの踵を踏んで避難している人がいた。

【改善点】

- ◎ADLの低下や、認知症が進んでいる入居者を迅速かつ安全に避難させることは少ない職員ではかなり難しく、避難活動班に協力してもらい避難を行うなど現実的な避難方法を検討する。
- ◎入居者個々の身体レベルを細かく分析してリスト化して、消防隊に精度の高い情報を提供できるようにすることで、自力避難できない入居者の速やかな救助に繋げたい。

日頃の声掛け等で、入居者に災害時の安全に対する意識を啓発していく。
年2回以外の階別避難訓練を行い、確実に避難できるように支援していく。

全館避難訓練実施状況

実施日	時間	参加入居者	参加職員	不参加入居者
令和5年 7月27日	10:00~11:00	61	7	34
令和5年 11月30日	10:00~10:40	63	8	32

8. 職員研修・各種会議

実施日	研修内容	参加者	職 種	場 所
4月24日	栄養士会議	坂内	栄養士	第3老健
5月22日	栄養士会議	坂内	栄養士	横須賀グリーンヒル
5月26日	公友会相談員会議	平木	生活相談員	横須賀グリーンヒル
5月30日	食中毒研修	坂内	栄養士	横須賀グリーンヒル
			厨房職員	
6月 7日	3施設相談員会議	平木	生活相談員	ケアハウス
6月16日	介護保険制度セミナー	成田	事務長	横須賀グリーンヒル
		平木	生活相談員	
6月26日	栄養士会議	坂内	栄養士	ケアハウス
7月 8日	介護福祉士実務者研修	小林	介護職	神奈川福祉専門学校
7月24日	栄養士会議	坂内	栄養士	葉山老健
9月25日	栄養士会議	坂内	栄養士	第1老健
9月26日	かながわ高齢協ケアハウス部会	成田	施設長	藤沢商工会議所
9月26日	公友会相談員会議	平木	生活相談員	葉山グリーンヒル
10月16日	調理員研修	坂内	栄養士	横須賀グリーンヒル
			調理員	
10月24日	調理員研修	坂内	栄養士	第2老健
			調理員	
10月30日	栄養士会議	坂内	栄養士	第2老健
11月15日	福祉用具セミナー	大塚	介護職	横須賀グリーンヒル
11月17日	研修委員会	成田	施設長	横須賀グリーンヒル
11月27日	栄養士会議	坂内	栄養士	第3老健
12月11日	普通救命講習	出口	宿直	中央消防署
12月19日	施設長管理者研修	成田	施設長	メルパルク
1月 6日	賀詞交歓会	成田	施設長	衣笠行政センター
1月19日	スピーチロック	小林	介護職	ヴェルク横須賀
1月22日	栄養士会議	坂内	栄養士	横須賀グリーンヒル
1月24日	横須賀市施設部会研修会	成田	施設長	セントラルホテル
1月26日	公友会相談員会議	平木	生活相談員	ケアハウス
2月26日	栄養士会議	坂内	栄養士	葉山グリーンヒル
3月22日	法人施設内学会	成田	施設長	横須賀グリーンヒル
		平木	生活相談員	
		大塚	介護職	

9. 人事労務管理

サービス向上のためには、職員の資質の向上が不可欠です。

少人数の職場のため職場を通じた研修（OJT）実施は難しいことから、自宅や空き時間を利用したオンラインによる研修などを受講しています。

ケアハウスは自立できる入居者が共同生活しているため、日常的に求められる接遇とコミュニケーション能力の向上に加え、研修による知識の習得と日々の経験の積み重ねにより、共同生活で日常的に起きる様々な場面での対応力向上に努めたいと考えています。

【職員配置数】

令和6年3月

職 種	職 員 数		計
	常勤	非常勤・パート	
施設長(管理者)	1	0	1
副施設長	1	0	1
生活相談員	1	0	1
事務	1	0	1
栄養士	1	0	1
介護職員(兼務)	2(1)	0	2(1)
調理員	1	7	8
宿直・清掃・その他	0	7	7
合計	8(1)	14	22(1)

【資格取得従事者】

資格名	取得従事者数
社会福祉士	1人(令和6年3月取得)
介護福祉士	1人
社会福祉主事任用資格	1人
ヘルパー2級	2人
栄養士	1人
調理師	3人

§ 統計資料

1. 年間給食数

(単位：人)

	入居者	職員・その他	合計
4月	7,843	247	8,090
5月	7,831	265	8,096
6月	7,545	255	7,800
7月	7,796	238	8,034
8月	7,829	220	8,049
9月	7,934	235	8,169
10月	8,102	245	8,347
11月	7,774	241	8,015
12月	8,104	240	8,344
1月	8,153	245	8,398
2月	7,682	218	7,900
3月	8,137	235	8,372
合計	94,730	2,884	97,614

2. 月別栄養給与量(1日平均)

	熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	炭水化物 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	塩分 g
4月	1,509	65.3	46.4	217.0	467	9.2	0.89	1.00	69	8.0
5月	1,490	63.2	43.7	217.6	460	8.6	0.84	0.96	67	7.8
6月	1,527	65.2	46.3	221.2	472	8.5	0.87	0.95	70	8.1
7月	1,529	66.8	45.7	223.2	484	8.7	0.92	0.99	74	8.4
8月	1,464	61.1	43.8	215.6	480	8.4	0.89	0.91	76	7.6
9月	1,519	64.4	44.7	222.5	467	8.7	0.94	0.95	72	8.2
10月	1,496	65.0	45.2	217.7	453	8.6	0.82	0.97	69	7.8
11月	1,509	65.2	45.4	218.6	461	9.0	0.88	0.98	73	7.6
12月	1,522	65.9	45.9	219.4	498	9.0	0.86	1.00	68	8.1
1月	1,491	65.4	43.2	217.6	489	8.9	0.87	0.97	66	8.0
2月	1,494	63.5	45.1	218.8	459	8.1	0.85	0.91	71	7.6
3月	1,474	62.1	43.3	217.4	464	8.4	0.87	0.98	69	7.9
平均	1,502	64.4	44.9	218.9	471.2	8.7	0.88	0.96	70	7.9

3. 入退居状況

年度	月	全体	男性	女性	新規入居		退 居		退居理由
					男性	女性	男性	女性	
令和5年度	4月	97	27	70	1	2	0	0	
	5月	96	27	69	0	0	0	1	老健
	6月	94	27	67	0	1	0	3	老健・病院
	7月	95	28	67	1	1	0	1	老健
	8月	99	30	69	2	2	0	0	
	9月	97	29	68	0	0	1	1	病院・特養
	10月	95	28	67	0	0	1	1	病院・有料老人ホーム
	11月	95	27	68	1	2	2	1	病院・死亡
	12月	94	27	67	0	0	0	1	特養
	1月	95	28	67	1	0	0	0	
	2月	96	29	67	1	1	0	1	自宅
	3月	96	29	67	1	0	1	0	死亡
年間合計		1,149	336	813	8	9	5	10	

4. 退居後の入所先

特別養護老人ホーム	介護老人保健施設
<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀グリーンヒル 1名 ・興寿苑 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南グリーン介護老人保健施設 3名 ・第3湘南グリーン介護老人保健施設 1名

病院	有料老人ホーム	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・横須賀市民病院 1名 ・ヨゼフ病院 1名 ・湘南記念病院 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・北久里浜ナーシングホーム 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅 1名 ・死亡 4名

5. 出身地別入居者数と年齢層

	64歳以下		65歳～69歳		70歳～79歳		80歳～89歳		90歳～99歳		100歳以上		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	全体
横須賀市	0	0	2	2	7	6	15	30	2	16	0	0	26	54	80
横須賀市以外の神奈川県内	0	0	0	0	0	1	1	4	2	2	0	0	3	7	10
神奈川県外	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	6	6
合計	0	0	2	2	7	8	16	39	4	18	0	0	29	67	96

平均年齢	男性 79.6 歳	女性 86.1 歳	全体 85.8 歳
------	-----------	-----------	-----------

6. 居住年数

	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5～6年未満	6～7年未満	7～8年未満
男性	7	6	11				3	
女性	9	10	10	3	7	5	4	3
	8～9年未満	9～10年未満	10～11年未満	11～12年未満	12～13年未満	13～14年未満	14～15年未満	15～16年未満
男性	1							
女性		2	1	3		1	1	1
	16～17年未満	17～18年未満	18～19年未満	19～20年未満	20年～	全体数	男女別平均年数	全体平均年数
男性					1	29	3年3ヶ月	5年3か月
女性		2	2		3	67	5年11ヶ月	

7. 面会件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
109	138	99	108	84	104	110
11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	
163	134	123	118	109	1,399	

8. 訪問介護利用状況

事業所名	アースサポート	あしたの風	ありがとう	杏の家	ケアサービス轍	こてつ介護
人数	1	3	2	2	6	2
事業所名	ジョイライフ	セントケア	たんぽぽ	ツクイ	ニチイ	HACHITOH
人数	2	1	1	7	2	1
事業所名	ふれんど	真愛ケアセンター	横須賀ヘルパーステーション	りぼん	りんく	若武者ケア
人数	1	2	2	2	1	1
事業所名	TENZYU(保険外)					
人数	1					

9. 通所介護

事業所名	横須賀グリーンヒル	ふくふく亭	あしたの風	二羽のうさぎ	さくらの里	共楽荘
人数	13	1	1	2	1	2
事業所名	オリーブ	スマイル歳彩	大矢部接骨院	さんふらわあ	リハビリサロン海	ハッピーマウス
人数	1	1	4	1	4	1
事業所名	サポート横須賀	ふるさと				
人数	1	1				

10. 通所リハビリテーション

事業所名	湘南グリーン 介護老人保健施設	フィジカル悠 トレーニングセンター	リハビリデイケア サロンゆうも	ハートケア 湘南芦名	フィジカル悠 学館
人数	2	2	3	1	1

11. 施設見学者受け入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
見学者数	6	6	9	2	1	4	5	3	2	6	2	5

12. 在宅サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問介護	213	264	251	249	177	196	192	190	172	163	175	169
通所介護	219	262	245	240	176	214	269	249	246	245	256	258
通所リハ	44	43	45	45	35	44	49	43	49	48	51	54

13. 要介護度認定者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	申請中	介護認定者合計
男	4	4	11	2	0	0	0	0	21
女	15	9	24	3	0	0	0	0	51
合計	19	13	35	5	0	0	0	0	72

14. 入居者外泊状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	0	1	0	2	1	0	0	1	3	0	0	1
市外県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
県外	2	3	3	4	0	0	2	4	1	1	1	0

15. 入居者外出状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	358	348	337	323	311	332	355	374	414	338	326	361
市外県内	14	19	14	12	11	12	18	15	25	21	12	15
県外	3	1	1	1	0	0	2	7	0	2	0	3

16. 入居者通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
湘南G C	9	8	6	6	4	11	6	11	10	5	7	10
横須賀共済	7	2	8	13	10	12	8	11	13	22	13	15
横浜南共済	4	4	5	1	5	5	4	3	3	3	1	5
衣笠病院	14	8	7	7	15	9	6	7	4	11	12	6
市民病院	1	3	1	0	0	1	2	0	2	0	1	2
うわまち病院	0	2	2	2	2	2	2	1	0	6	4	0
その他	132	179	132	132	111	107	127	118	119	117	124	121

17. 入居者入院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
横須賀共済		1		3	2		2			2	2	
うわまち病院												
衣笠病院			1	1		1		1	1			
市民病院		1					1					
その他		1	1	1	1	1	1					